

消 防 年 報

令和 6 年版

南 但 消 防 本 部

は し が き

この年報は、南但消防本部の消防現勢及び令和5年中の消防業務に関する事項について収録し、今後の消防業務の推進に関する基礎資料とするとともに、当本部の実態を紹介するために編集しました。

内容は、令和6年4月1日現在とし、予算及び予防関係については会計年度、火災・救急・救助関係については暦年、その他は必要に応じ当該表に記載年月日を表示しています。

令和6年7月

南但消防本部



南但消防本部の概要	1
構成市の概要	2
消防本部・消防署所の概要	3
南但消防本部組織・階級別職員配置状況	4
消防車両一覧	5
沿革	6
令和5年度中の主要行事	8
おもな出来事	10
一目統計	12

【概要編】

管理	14
予防	15
災害活動の概要	
火災	16
救急	18
救助	20
通信	22

【統計資料編】

管理編

令和5年度予算状況	25
令和5年度職員給与費の実態	25
階級別勤続年数	26
年齢別職員構成	26
研修派遣状況	27
階級別資格取得状況	28
消防相互応援協定等の締結状況	29

予防編

防火対象物の概要（地域別・中高層建物）	31
防火対象物の概要（査察件数・防火管理者・消防計画）	32
確認申請処理状況	33
消防教室実施状況	33
危険物施設数及び立入検査回数	34
危険物施設設置許可及び変更許可の状況	34
市別・数量別危険物施設数	35
市別・類別危険物施設数	35
各種届出等受理状況	36

警防編

火災

年次別火災発生状況	3 8
月別火災発生状況	4 0
曜日別火災発生状況	4 0
時間別火災発生状況	4 1
使用した消防水利	4 1
覚知から現場到着までの所要時間	4 2
放水開始から鎮火までの所要時間	4 2
出火原因	4 3
用途別火災発生状況	4 4

救急

年次別救急発生状況	4 5
月別救急発生状況	4 6
曜日別救急発生状況	4 7
時間別救急発生状況	4 8
覚知から現場到着までの所要時間状況	4 9
覚知から医療機関収容までの所要時間状況	4 9
年齢区分別・傷病程度別搬送人員	5 0
救急隊の行った主な応急処置状況	5 0
事故種別・収容医療機関状況	5 1
地域別・収容医療機関状況	5 1
ドクターヘリ・ドクターカー月別要請状況	5 2
普通救命講習実施状況	5 2

救助

年次別救助発生状況	5 3
月別救助発生状況	5 4
曜日別救助発生状況	5 5
時間別救助発生状況	5 6
事故種別・傷病程度別状況	5 7

通信

年次別 119 番受信状況	5 8
---------------	-----

装備

消防用機器の配置状況	5 9
------------	-----

各種団体

消防団組織図	6 1
協力団体組織図	6 2

南但消防本部の概要

1 位置と地勢

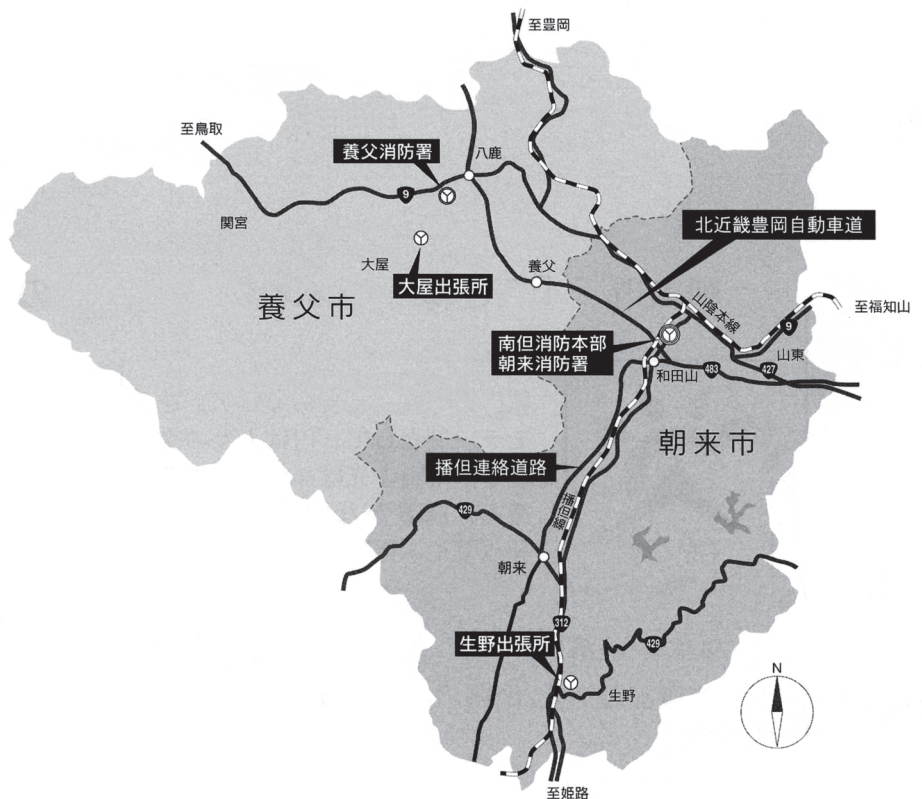
南但消防本部のある南但馬地域は兵庫県の北部に位置し、養父市及び朝来市の2市で構成されています。

道路交通網は、京阪神と山陰地方を結ぶ主要な地域幹線道路である国道9号及び427号が東西に、姫路方面と山陰地方を結ぶ国道312号が南北に通っています。また、国道312号に沿って播但連絡道路とJR播但線が通っており、さらに国道9号に沿ってJR山陰本線が通っています。平成29年3月に北近畿豊岡自動車道の八鹿氷ノ山IC～日高神鍋高原IC間が開通するなど、但馬山陰地方と京阪神とを結ぶ交通の要衝にあります。

河川は、市川が北から南に流れ瀬戸内海に注ぎ、一級河川の円山川が南から北に流れ日本海に注いでおり、兵庫県の南北の分水嶺となっています。

また、養父市には県下最高峰の氷ノ山を始め、鉢伏山、ハチ高原、若杉高原や妙見山がそびえ、朝来市には茶すり山古墳を始めとする多くの古代遺跡、さらに、竹田城跡や生野銀山などの中世から近世にかけての史跡などが数多くあります。

平成29年4月28日、文化庁により地域の歴史遺産や文化財の魅力を伝えるストーリーを認定する「日本遺産」に、養父市・朝来市を含む6市町共同で申請した『播但貫く、銀の馬車道 鉱石の道』が正式に認定されました。



2 管轄人口と世帯数

市町名	人口（人）	世帯数（世帯）	面積（km ² ）
養父市	21,275	9,073	422.91
朝来市	28,022	12,263	403.06
合 計	49,297	21,336	825.97

R 6. 3. 31 現在住民基本台帳人口による

構成市の概要

養父市 「豊かで持続可能なスマートヴィレッジの共創」



【市章】

三角形は兵庫県最高峰の氷ノ山を象徴したもので、向かい合う2本のラインは、養父市を流れる大屋川、八木川を表している。

【市花】 ミズバショウ

【市木】 ブナ

【主な産業・経済】

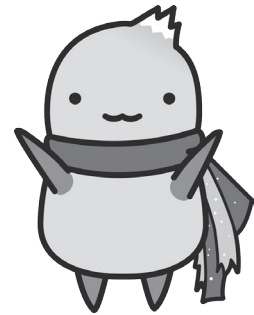
大根、朝倉山椒等の農産物、但馬牛、八鹿豚などの畜産物

【観光・文化・歴史】

氷ノ山（兵庫県最高峰）、天滝（日本の滝 100 選）

明延鉱山、ハチ高原、名草神社三重塔

ビバホールチェロコンクール



【養父市イメージキャラクター】

やっぷー

朝来市

「人と人がつながり幸せが循環するまち～対話で拓く朝来市の未来～」



【市章】

朝来市の頭文字である「ア」をモチーフとして、円は人々の交流を、太陽の光は4つの町を象徴し、緑豊かな山から朝日が昇ってくる様子を表現している。

【市花】 さくら

【市木】 けやき

【主な産業・経済】

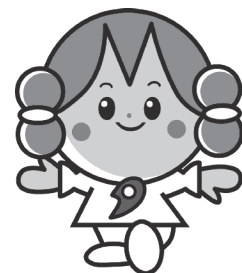
金属製品製造業、金属バネ工業、岩津ねぎ等の農産物

【観光・文化・歴史】

竹田城跡（日本 100 名城）、茶すり山古墳（近畿最大級円墳）

生野銀山及び鉱山町の文化的景観、白井大町藤公園

神子畑鑄鉄橋（日本最古の全鑄鉄橋）



【朝来市マスコットキャラクター】

ちゃすりん

消防本部・消防署所の概要

消防本部・消防署

南但消防本部・朝来消防署

【住所】

朝来市和田山町枚田436番地 1

【建築年月】

昭和51年12月（平成16年 9 月耐震化工事完了）
（平成28年 9 月駐車場修繕工事完了）

【敷地面積】

2,651.40㎡

【構造】

鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 3 階建



消防署

養父消防署

【住所】

養父市八鹿町高柳173番地

【建築年月】

昭和53年12月（平成26年12月耐震化工事完了）
（平成30年 7 月駐車場舗装修繕工事完了）
（令和 6 年 2 月庁舎改修工事完了）

【敷地面積】

1,368.81㎡

【構造】

鉄筋コンクリート造 2 階建



出張所

朝来消防署生野出張所

【住所】

朝来市生野町口銀谷222番地 1

【建築年月日】

昭和52年11月

【敷地面積】

585.55㎡

【構造】

鉄筋コンクリート造 2 階建



養父消防署大屋出張所

【住所】

養父市大屋町樽見549番地

【建築年月】

昭和54年12月
（平成26年 8 月耐震化（事務所棟建替）工事完了）

【敷地面積】

751.93㎡

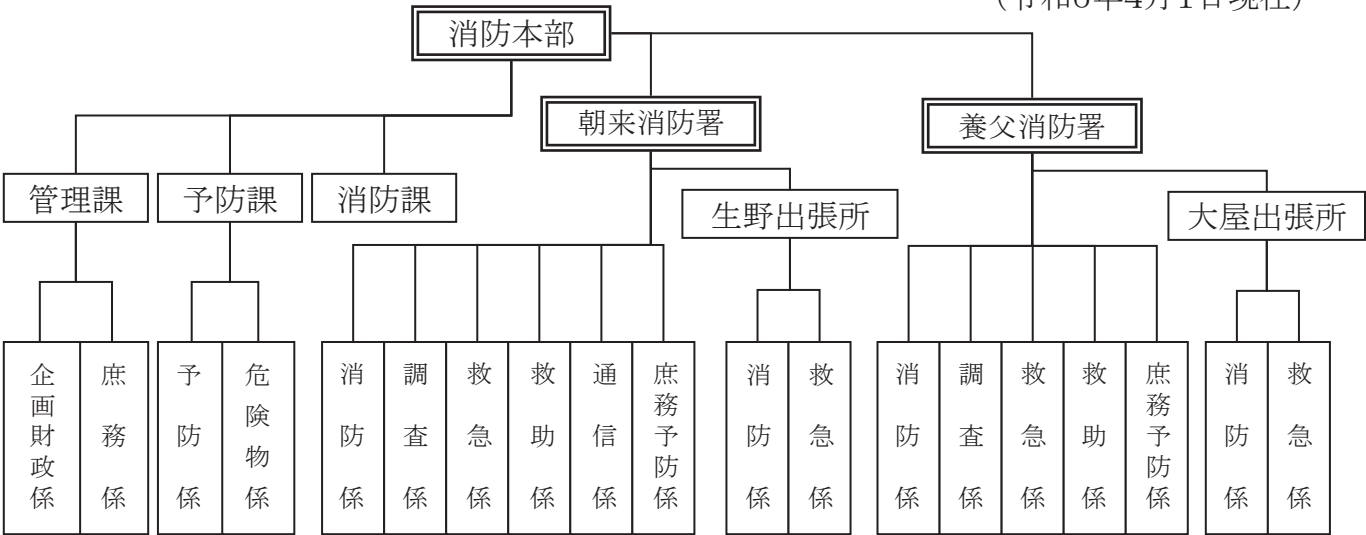
【構造】

鉄骨造 2 階建



南但消防本部組織

(令和6年4月1日現在)



階級別職員配置状況

(令和6年4月1日現在)

区 分		消防司令長	消 防 司 令	消防司令補	消 防 士 長	消防副士長 消 防 士	計
消防本部	消 防 長	1					1
	次 長		1				1
	管 理 課		2	3	1	5	11
	予 防 課		4	2	1		7
	消 防 課		9	2		2	13
朝来消防署	署 長		(1)				(1)
	副 署 長		(3)				(3)
	庶務予防係		(2)	(4)	(2)		(8)
	第 一 部		1 (2)	4 (2)	3 (1)	3 (1)	11 (6)
	第 二 部		(3)	3 (4)	3	4 (1)	10 (8)
	生野出張所 所長		1				1
	生野出張所 第一部		(1)	2	1	1	4 (1)
	生野出張所 第二部			3	1	1	5
養父消防署	署 長		1				1
	副 署 長		(1)				(1)
	庶務予防係		(1)	3			3 (1)
	第 一 部		2 (1)	4 (1)	1	3	10 (2)
	第 二 部		2 (1)	3 (1)	3	2	10 (2)
	大屋出張所 所長		1				1
	大屋出張所 第一部		(1)	2	1	1	4 (1)
	大屋出張所 第二部			3		2	5
計		1	24 (17)	34 (12)	15 (3)	24 (2)	98 (34)

※ () は兼務職員を示す。

消防車両一覧

(令和6年3月31日現在)

種 別			メーカー	導入年度	経過年数	エンジン
朝来消防署	1	水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型	日野	平成30年	5年	ディーゼル
	2	消防ポンプ自動車CD-Ⅰ型	日野	令和元年	4年	ディーゼル
	3	はしご付消防自動車15m級	日野	平成28年	7年	ディーゼル
	4	救助工作車Ⅱ型	日野	平成29年	6年	ディーゼル
	5	高規格救急自動車	トヨタ	令和4年	1年	ガソリン
	6	高規格救急自動車	トヨタ	平成29年	6年	ガソリン
	7	高規格救急自動車	トヨタ	平成26年	9年	ガソリン
	8	指揮車	トヨタ	令和3年	2年	ディーゼル
	9	指揮支援車	日産	平成21年	14年	ガソリン
	10	広報車	トヨタ	平成23年	12年	ガソリン
	11	カーゴトレーラー	シーマリン	平成21年	14年	-
	12	司令車	トヨタ	令和5年	一年	ハイブリット
生野出張所	13	消防ポンプ自動車CD-Ⅰ型	日野	平成30年	5年	ディーゼル
	14	高規格救急自動車	トヨタ	令和3年	2年	ガソリン
	15	指揮車	スズキ	平成24年	11年	ガソリン
養父消防署	1	化学消防ポンプ自動車Ⅱ型	日野	平成22年	13年	ディーゼル
	2	消防ポンプ自動車CD-Ⅰ型	日野	令和3年	2年	ディーゼル
	3	救助工作車Ⅱ型	日野	平成18年	17年	ディーゼル
	4	高規格救急自動車	トヨタ	令和5年	一年	ガソリン
	5	高規格救急自動車	トヨタ	令和元年	4年	ガソリン
	6	指揮車	トヨタ	平成19年	16年	ガソリン
	7	広報車	トヨタ	平成21年	14年	ガソリン
	8	司令車	トヨタ	平成25年	10年	ガソリン
大屋出張所	9	消防ポンプ自動車CD-Ⅰ型	トヨタ	平成23年	12年	ディーゼル
	10	高規格救急自動車	トヨタ	平成30年	5年	ガソリン
	11	指揮車	スズキ	平成25年	10年	ガソリン

沿 革

1 南但消防本部

年 月	記 事
平成 2 5 年 4 月	南但消防本部発足（記念式典及び消防本部旗授与式举行 4 / 1） 消防吏員 4 名を採用（条例定数 98 名） 県下広域を含めて各消防応援協定を締結（詳細は 29 頁に掲載）
5 月	消防救急デジタル無線実施設計着手
7 月	消防本部の広報紙「NANTAN 1 1 9 だより」創刊号を発行
1 1 月	公用車を更新し養父消防署に配備
1 2 月	高規格救急自動車を更新し養父消防署に配備、指揮車を更新し大屋出張所に配備
平成 2 6 年 1 月	南但消防本部として初めての出初式举行
3 月	大屋出張所耐震化工事着手 朝来市及び養父市危険物安全協会解散総会開催
4 月	消防吏員 7 名を採用（条例定数 98 名）
5 月	南但危険物安全協会設立総会・記念式典
6 月	消防救急デジタル無線工事着手 消防職団員参集メールシステム運用開始
8 月	大屋出張所耐震化工事完了
1 1 月	消防センター改修工事
1 2 月	養父消防署耐震化工事完了
平成 2 7 年 1 月	阪神淡路大震災 20 年メモリアル訓練実施（南但消防本部） 高規格救急自動車を更新し朝来消防署に配備
4 月	消防吏員 7 名（うち 1 名、初の女性消防吏員）を採用（条例定数 98 名）
1 2 月	女性消防職員仮眠室完成
平成 2 8 年 1 月	消防救急デジタル無線試験運用開始
4 月	消防救急デジタル無線正式運用開始 消防吏員 5 名を採用（条例定数 98 名） 熊本地震緊急消防援助隊派遣（4 / 16～4 / 22 救急小隊、後方支援隊 延べ 12 名を派遣）
8 月	第 45 回全国消防救助技術大会に南但消防本部として初出場
9 月	朝来消防署アスファルト舗装修繕工事完了
1 1 月	15m はしご付消防自動車を更新し朝来消防署に配備
平成 2 9 年 4 月	消防吏員 2 名（うち 1 名、初の女性救急救命士）を採用（条例定数 98 名）
1 1 月	第 26 回全国救急隊員シンポジウム事例発表（千葉市）
1 2 月	第 6 回全国消防職員剣道大会：女子個人の部第 3 位
平成 3 0 年 3 月	救助工作車を更新し朝来消防署に配備（緊急消防援助隊 救助小隊に登録）
4 月	消防吏員 6 名を採用（条例定数 98 名）
7 月	平成 30 年 7 月豪雨 緊急消防援助隊派遣（7 / 18～7 / 20 救助小隊を派遣） 養父消防署駐車場アスファルト舗装修繕工事完了
平成 3 1 年 1 月	第 27 回全国救急隊員シンポジウム事例発表（高松市）
3 月	水槽付消防ポンプ自動車を更新し朝来消防署に配備 消防ポンプ自動車を更新し生野出張所に配備
4 月	消防吏員 3 名を採用（条例定数 98 名）
令和 元年 6 月	G20 大阪サミット特別警戒に救急隊を派遣
8 月	全国消防救助技術大会（基本泳法の部）に出場し入賞

	1 2 月	高規格救急自動車を更新し養父消防署に配備
令和 2 年	1 月	消防ポンプ自動車を更新し朝来消防署に配備
	4 月	消防吏員 3 名を採用（条例定数 98 名）
令和 3 年	4 月	消防吏員 4 名を採用（条例定数 98 名）
		高機能消防指令センターを更新し運用開始
	1 2 月	消防ポンプ自動車を更新し養父消防署に配備
		高規格救急自動車を更新し朝来消防署に配備
令和 4 年	3 月	指揮車を更新し朝来消防署に配備
	4 月	消防吏員 3 名を採用（条例定数 98 名）
	8 月	第 50 回全国消防救助技術大会に出場
	9 月	火災調査研究会事例発表（神戸市）
	1 1 月	第 6 回緊急消防援助隊全国合同訓練に救急隊を派遣（静岡県）
	1 2 月	高規格救急自動車を更新し朝来消防署に配備
令和 5 年	4 月	消防吏員 1 名を採用（条例定数 98 名）
	1 0 月	高規格救急自動車を更新し養父消防署に配備
	1 2 月	司令車を更新し朝来消防署に配備

令和 5 年度中の主要行事

月 日	内 容
4 月 1 日	山火事防止月間（～4/30）
4 月 2 日	養父市消防大会（於：YB ファブ）、朝来市消防大会（於：ジュピターホール）
4 月 3 日	南但消防本部辞令交付式（職員採用者 1 名）
4 月 5 日	兵庫県消防学校「初任科」 1 名入校
4 月 1 6 日	養父市消防団新入団員訓練（於：関宮コミュニティスポーツセンター）
4 月 1 9 日	南但危険物安全協会理事会（於：南但消防本部）
5 月 2 4 日	朝来市自主防災推進協議会役員会（於：南但消防本部）
	水難救助訓練（5/24, 5/25 於：山東町金浦調整池）
5 月 2 6 日	南但危険物安全協会総会（於：ジュピターホール）
5 月 2 9 日	朝来市トライやる・ウィーク（～6/2）
5 月 3 0 日	甲種防火管理新規講習（5/30, 5/31 於：長寿の郷）
6 月 1 日	防災パトロール（6/1, 6/9 於：養父市・朝来市内）
6 月 7 日	ラフティングボート取扱訓練（6/7, 6/8 於：八鹿町下網場円山川）
6 月 1 1 日	養父市消防団関宮方面隊ポンプ操法大会
6 月 1 8 日	養父市消防団八鹿方面隊ポンプ操法大会
6 月 1 9 日	兵庫県消防防災航空隊合同水難救助訓練（於：生野町魚ヶ滝）
6 月 2 5 日	養父市消防団大屋方面隊ポンプ操法大会
7 月 2 日	養父市消防団養父方面隊ポンプ操法大会
7 月 6 日	朝来市自主防災推進協議会総会・講演会（於：ジュピターホール）
7 月 1 3 日	キャリアトークカフェ（於：和田山高校）
7 月 1 8 日	キャリアトークカフェ（於：生野高校）
7 月 2 2 日	第 51 回消防救助技術近畿地区指導会（於：大阪府）
7 月 2 3 日	養父市消防団ポンプ操法大会
7 月 2 4 日	兵庫県消防学校「潜水科」 1 名入校（～7/28）
8 月 1 0 日	県婦人防火クラブ連絡協議会委員会（於：神戸市）
9 月 3 日	養父市・朝来市一斉避難訓練
9 月 4 日	救急救命士養成課程 1 名入校（於：兵庫県消防学校）
9 月 5 日	但馬 3 消防合同救急訓練（於：豊岡市消防本部）
9 月 1 9 日	氷ノ山踏査訓練（9/19, 9/20 於：鳥取県、宍粟市）
9 月 2 1 日	防火ポスター審査会（於：南但消防本部）
9 月 2 3 日	初任教育査閲（於：兵庫県消防学校）
9 月 2 7 日	第 88 期初任教育卒業式（於：兵庫県消防学校）
	福祉村合同訓練（於：和田山町竹田）
9 月 2 8 日	甲種防火管理再講習（於：南但消防本部）
1 0 月 4 日	兵庫県消防学校「災害現場指揮科」 1 名入校（～10/6）
1 0 月 6 日	危険物施設防火研修会（於：南但消防本部）
1 0 月 1 2 日	兵庫県消防学校「火災調査科」 1 名入校（～10/25）
	北近畿豊岡自動車道現地調査・訓練（10/12, 10/13）
1 0 月 1 5 日	養父市総合防災訓練（於：つるぎが丘公園）
1 0 月 1 6 日	兵庫県消防学校「初級幹部科」 1 名入校（～10/27）
1 0 月 2 0 日	養父消防署高規格救急自動車更新
1 0 月 2 3 日	播但連絡道路防災訓練（於：和田山町久世田）
	危険物保安講習（於：但馬長寿の郷）

月 日	内 容
1 0 月 2 9 日	養父市消防団関宮方面隊合同訓練（於：養父市出合）
1 0 月 3 1 日	兵庫県消防学校「救助科」1名入校（～12/1）
1 1 月 3 日	緊急消防援助隊近畿ブロック訓練（11/3, 11/4 於：和歌山県）
1 1 月 6 日	兵庫県消防学校「通信指令科」1名入校（～11/10）
1 1 月 9 日	秋の全国火災予防運動（～11/15）
1 1 月 1 1 日	朝来市消防団和田山支団合同訓練（於：竹田地区）
1 1 月 1 2 日	朝来市消防団山東支団合同訓練（於：栗鹿地区） 消防ふれあい祭り（於：イオン和田山店）
1 1 月 1 4 日	旅館・ホテル防火研修会（於：南但消防本部）
1 1 月 1 5 日	関西電力合同送電線事故対応訓練（於：豊岡市日高町）
1 1 月 2 1 日	緊急車両指導員研修（11/21, 11/22 於：はりま交通研修センター）
1 1 月 2 5 日	集団災害医療訓練（於：豊岡病院）
1 1 月 2 7 日	但馬救助作業部会伝達研修会（於：豊岡市 竹野海岸） 兵庫県消防学校「予防査察科」1名入校（～12/8）
1 2 月 6 日	朝来消防署司令車更新
1 2 月 1 1 日	兵庫県消防学校「特殊災害科」1名入校（～12/22）
1 2 月 1 5 日	年末年始特別警戒（前期 12/15～12/24、後期 12/25～1/3）
1 2 月 1 6 日	緊急車両運転者研修（12/16, 12/17 於：はりま交通研修センター）
1 月 1 2 日	令和6年消防出初式（於：南但消防本部）
1 月 1 5 日	能登半島地震に伴う緊急消防援助隊派遣 1月15日から1月28日まで、救助部隊3隊（計15名）を派遣
1 月 2 1 日	文化財防火デーに伴う朝来市消防団和田山支団合同訓練（於：和田山町枚田 赤湊神社）
2 月 8 日	雪中山岳遭難救助訓練（2/8, 2/15 於：養父市福定 福定親水公園周辺） 兵庫県危険物安全協会但馬ブロック会議（於：豊岡市）
2 月 2 0 日	南但馬警察合同雪中山岳遭難救助訓練（於：養父市福定 氷ノ山国際スキー場周辺）
3 月 1 日	春の全国火災予防運動（～3/7）
3 月 3 日	春の全国火災予防運動に伴う消防団合同訓練 養父市：養父市消防団養父方面隊合同訓練（於：養父市森） 朝来市：住宅密集地火災防ぎょ訓練（於：朝来市新井）
3 月 1 0 日	救急救命士国家試験（於：大阪市）
3 月 1 3 日	病院・福祉施設防火研修会（於：南但消防本部）
3 月 1 4 日	救急救命士養成課程修了式（於：兵庫県消防学校）
3 月 2 4 日	朝来市消防団生野支団合同訓練（於：生野町円山）
3 月 2 9 日	退職者辞令交付式（退職者3名：再任用職員含む）

～おもな出来事～



南但消防本部辞令交付式 (4月1日)

4月から新しく職員を採用し、消防長から辞令交付が行われました。1日でも早く住民から信頼される消防士になることを誓いました。



トライやる・ウィーク (5月29日～6月2日)

和田山中学校の2年生3名が参加し、敬礼などの基本訓練から救助、放水訓練、普通救命講習などの訓練にトライしました。



救命ボート取扱訓練 (6月7日)(6月8日)

円山川にて救命ボート取り扱い訓練を実施しました。災害に備え、水難救助に対する知識及び技術の向上を図りました。



航空隊との合同水難救助訓練 (6月19日)

兵庫県消防防災航空隊との合同訓練を実施しました。航空隊との連携向上と併せ、河川付近における災害対応に備え訓練を実施しました。



第51回消防救助技術近畿地区指導会 (7月22日)

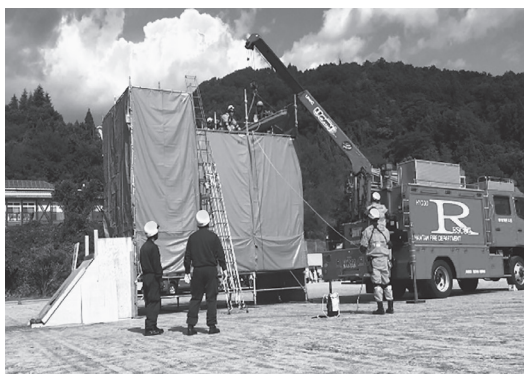
南但消防本部からは、5種目12名の救助隊員が全国大会出場を目指し、日ごろの訓練の成果を披露しました。



氷ノ山踏査訓練 (9月19日)(9月20日)

氷ノ山にて、山岳遭難事故を覚知した際に、傷病者の正確な位置特定に繋げることを目的とした踏査訓練を実施しました。

～おもな出来事～



養父市総合防災訓練 (10月15日)

関係機関と連携し、地震により倒壊した家屋から要救助者を救出する訓練を実施しました。



消防ふれあい祭り (11月12日)

イオン和田山店の駐車場にて消防ふれあい祭りを開催しました。



旅館・ホテル防火研修会 (11月14日)

朝来消防署にて防火研修会を実施しました。研修会を通じて、火災を未然に防ぐ方法を学んでいただき、火災予防を図りました。



送電線事故対応救助訓練 (11月15日)

関西電力送配電株式会社との合同訓練を実施しました。連携強化及び電気・高所への対応能力の向上を図りました。



新車両導入 (10月20日)(12月6日)

救急自動車、司令車を更新しました。充実した資器材と現場における活動能力の向上により、あらゆる災害現場に備えていきます。



消防出初式 (1月12日)

南但消防本部発足11周年を迎えました。今年は枚田みのり保育園と広谷こども園を招いて実施しました。救助訓練、一斉放水訓練では、士気の高さを示しました。

一 目 統 計

構成市町	面 積	人 口	世帯数
2市	825.97km ²	49,297人	21,336世帯
養父市 朝来市	養父市422.91km ² 朝来市403.06km ²	養父市 21,275人 朝来市 28,022人	養父市 9,073世帯 朝来市 12,263世帯

(令和6年3月31日現在)

予 算	組 織	職員数	消防団員数
983,908千円 (令和6年度当初予算)	消防本部 1 消 防 署 2 出張所 2	98名	1,968名 養父市 1,116名 朝来市 852名

(令和6年4月1日現在)

防火対象物	危険物施設	防火団体	
3,118棟	284施設	朝来市自主防災推進協議会 397会員	養父市幼少年女性防火委員会 10ク ラ ブ
養父市1,468棟 朝来市1,650棟	養父市 147施設 朝来市 137施設	地域会員 159会員 事業所会員234会員 賛助会員 4会員	幼年消防クラブ 7クラブ 少年消防クラブ 2クラブ 女性防火クラブ 1クラブ

(令和6年4月1日現在)

火 災	救 急	救 助	その他
28件 【出火原因】 ①焼却火 ②電気系統(車両)	出動件数 3,047件 搬送人員 2,713名 【事故種別】 ①急病 ②一般負傷 ③転院搬送	出動件数 56件 救助人員 33名 【事故種別】 ①交通事故 ②建物等による事故 ③水難事故 自然災害	出動件数 915件 【種別】 ①へり支援 671件 ②救急支援 159件 ③その他 85件

(令和5年12月31日現在)

通 信	タンク・ポンプ車	特殊車両	救急車
119番総受信回数 3,794回 緊急通報受信回数 2,812回	タンク車 1台 ポンプ車 4台	はしご車 1台 救助工作車 2台 化学車 1台	高規格救急車 7台

(令和5年12月31日現在)

概 要 編

凡例

統計中の符号等の用法は、次のとおりです。

「〇」……………該当数字を四捨五入した結果、〇となったもの

「△」……………負数

「(空白)」…該当なし

管 理

1 令和5年度消防行政の推進

令和6年元日に最大震度7を観測した令和6年能登半島地震では、建物の倒壊や土砂崩れなどにより甚大な被害が発生しました。当本部も緊急消防援助隊として、救助隊延べ3隊15名を派遣し、現地での災害活動にあたりました。近い将来の発生が危惧されている南海トラフ地震では、近畿地方でも広範囲にわたる震度6強以上の強い揺れにより、甚大な被害が想定されて



輪島市朝市での災害活動

います。このような災害に備え、当本部では緊急消防援助隊として派遣した隊員による伝達研修会を行い、被災地の活動で得られた知見や課題を職員全員に共有することで、災害対応力の強化を図りました。

なお、「地域の安全・安心を守る」という基本理念の基に定めた当該年度の重点推進事項は、次のとおりです。

- (1) 防火対象物や危険物施設の防火・保安体制確立
- (2) 住宅防火対策及び災害弱者対策の推進
- (3) 災害現場対応力の向上
- (4) 計画的かつ適正な資機材の保守管理
- (5) 風通しの良い職場づくり

2 令和5年度当初予算

令和5年度当初予算の総額は1,061,058千円で、前年と比較すると、145,878千円の増となっています。このうち人件費は767,694千円で歳出予算総額の72.4%を占めています。また、消防施設や資機材



養父消防署個室仮眠室

などを整備する消防施設整備事業費は186,930千円で17.6%を占め、前年と比較すると135,384千円の増となっています。

主な事業は、養父消防署の既存仮眠室の個室化を行うとともに、女性用仮眠室を整備しました。また、養父消防署の高規格救急自動車、朝来消防署の司令車を更新しました。

予 防

1 防火対象物の状況

令和5年度末の防火対象物は総数 3,118 棟で、市別では朝来市 1,650 棟、養父市 1,468 棟となっています。用途別では「その他の事業所」が 859 棟と最も多く約 28%を占めており、続いて「工場等」(498 棟)、「共同住宅等」(324 棟)となっています。

また、これら多くの人が利用する様々な防火対象物に立ち入り、防火管理や消防用設備等の維持管理を検査する予防査察件数は 751 件(棟数)で、防火安全上の不備欠陥事項がある対象物の関係者に対し改修等を指導しています。

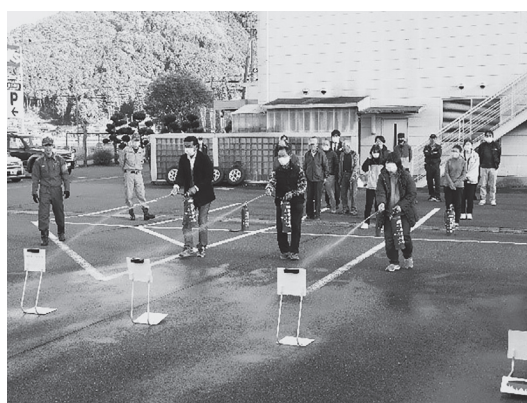
2 危険物施設の状況

令和5年度末の危険物施設数は総数 284 施設で、市別では朝来市 137 施設、養父市 147 施設となっています。施設区分別では「地下タンク貯蔵所」が 80 施設と最も多く約 28%を占めており、続いて「一般取扱所」(54 施設)、「給油取扱所」(44 施設)となっています。

また、危険物施設の保安状況を検査する立入検査回数は 197 回で、全施設の約 69%に実施し、危険物施設が技術上の基準に適合し、適切に維持管理されるよう指導しています。

3 自主防災組織の育成

管内それぞれの地域の自主防災体制を強化するため、両市内で地域に根ざした自主防災組織の育成に協力しています。



朝来市内には事業所等と市内全地区を会員とした「朝来市自主防災推進協議会」が設立されており、防災講演会や春・秋の火災予防運動への活動助成を通じて地域ぐるみで自主防災に取り組んでいます。

(左) 秋の火災予防運動週間での旅館ホテル防火研修会の様子
(下) たいようこども園幼年消防クラブ員防火演技の様子

また、養父市内には保育園児と小学生及び地域の女性からなる「養父市幼少年女性防火委員会」が設立されており、防火研修や救急講習会など多彩な行事を通じて防災思想の普及啓蒙を重点に活動しています。



火 災

令和5年中の出火件数は28件で、前年(30件)と比較すると2件の減少となっています。

火災種別でみると、建物火災が14件、車両火災が7件、林野火災が1件、その他の火災が6件となっています。

地域別の発生状況をみると、朝来市内の出火件数は16件で、その内訳は、建物火災が10件、車両火災が2件、林野火災が1件、その他の火災が3件となっています。

養父市内の出火件数は12件で、その内訳は、建物火災が4件、車両火災が5件、その他の火災が3件となっています。

火災の損害は26,462千円で、前年と比較すると11,985千円減額しています。

死傷者をみると、その他の火災で死者が1名、建物火災で負傷者が1名、車両火災で負傷者が2名発生しています。



火災の状況

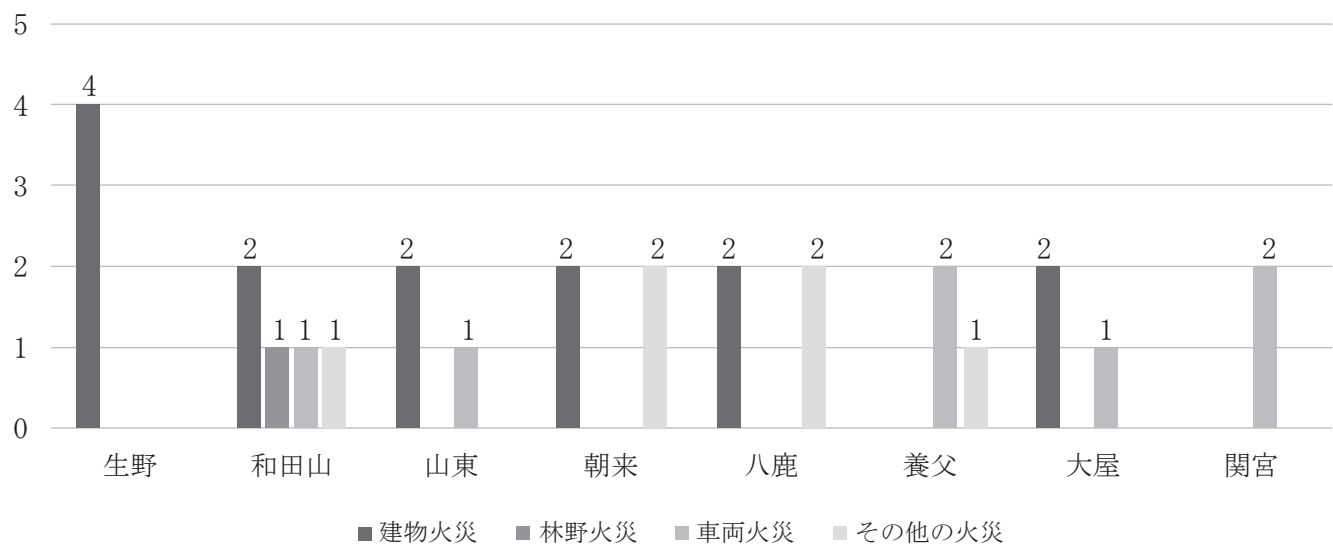
区 分		令和5年	令和4年	比較増減
出火件数	総 数	28	30	△2
	建 物 火 災	14	16	△2
	林 野 火 災	1		1
	車 両 火 災	7	2	5
	そ の 他 の 火 災	6	12	△6
焼損棟数	総 数	16	25	△9
	全 焼	5	8	△3
	半 焼	1		1
	部 分 焼	5	9	△4
	ぼ や	5	8	△3
焼損面積	建 物 (m ²)	615	766	△151
	林 野 (a)	28		28
損害額(千円)	総 額	26,462	38,447	△11,985
	建 物	20,488	38,347	△17,859
	林 野	295		295
	車 両	5,662	78	5,584
	そ の 他	17	22	△5
り 災 世 帯 数		5	9	△4
り 災 人 員		12	17	△5
死 者		1	1	
負 傷 者		3	3	

地域別の状況

区 分		総数	朝 来 市					養 父 市				
			小計	生野	和田山	山東	朝来	小計	八鹿	養父	大屋	関宮
出 火 件 数	総 数	28	16	4	5	3	4	12	4	3	3	2
	建 物 火 災	14	10	4	2	2	2	4	2		2	
	林 野 火 災	1	1		1							
	車 両 火 災	7	2		1	1		5		2	1	2
	その他の火災	6	3		1		2	3	2	1		
焼 損 棟 数	総 数	16	10	4	2	2	2	6	3		3	
	全 焼	5	1		1			4	3		1	
	半 焼	1						1			1	
	部 分 焼	5	4	2		1	1	1			1	
	ぼ や	5	5	2	1	1	1					
焼損 面積	建 物(㎡)	615	283	2	277		4	332	317		15	
	林 野(㍔)	28	25		25			3				3
損 害 額 (千 円)		26,462	12,204	275	11,621	122	186	14,258	9,552	53	2,883	1,770
り 災 世 帯 数		5	3	1	2			2	1		1	
り 災 人 員		12	10	4	6			2	1		1	
死 者		1						1	1			
負 傷 者		3	1	1				2		2		

地域別・火災種別出火件数

(件)



救 急

令和5年中の救急件数は3,047件、搬送人員は2,713人で、前年(3,078件、2,762人)と比較すると件数で31件の減少、人員で49人の減少となっています。

事故種別でみると、急病が1,973件で最も多く、次いで一般負傷500件、転院搬送231件、交通事故152件と続いています。

朝来市内の救急件数は1,647件、養父市内の救急件数は1,399件となっています。

地域別の救急件数は、朝来市内は、生野256件、和田山824件、山東264件、朝来303件となっており、養父市内は、八鹿549件、養父434件、大屋173件、関宮243件となっています。



救急の状況

区 分	令和5年		令和4年		比較増減
	件 数	比率 (%)	件 数	比率 (%)	
総 数	3,047	100	3,078	100	△ 31
火 災	5	0.2	4	0.1	1
自 然 災 害					
水 難 事 故	2	0.1	1	0.1	1
交 通 事 故	152	5.0	150	4.9	2
労 働 災 害	32	1.0	30	1.0	2
運 動 競 技	8	0.3	6	0.2	2
一 般 負 傷	500	16.4	533	17.3	△ 33
加 害	6	0.2	1	0.1	5
自 損 行 為	11	0.3	22	0.7	△ 11
急 病	1,973	64.7	1,930	62.7	43
転 院 搬 送	231	7.6	267	8.6	△ 36
そ の 他	127	4.2	134	4.3	△ 7

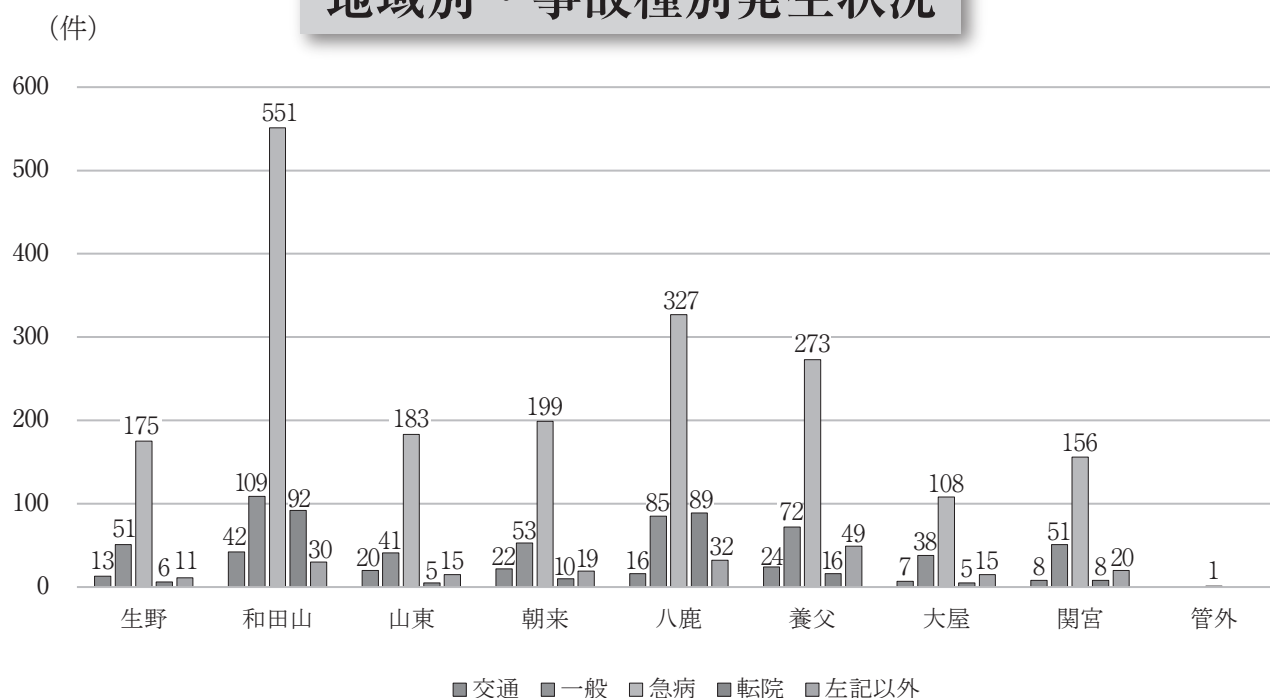
※その他とは、上記以外のもの。(例) 医師搬送など。

地域別の状況

(単位：件)

区 分	総数	朝 来 市					養 父 市					管外
		小計	生野	和田山	山東	朝来	小計	八鹿	養父	大屋	関宮	
総 数	3,047	1,647	256	824	264	303	1,399	549	434	173	243	1
火 災	5	2	1	1			3	2	1			
自然災害												
水難事故	2	1		1			1	1				
交通事故	152	97	13	42	20	22	55	16	24	7	8	
労働災害	32	16	4	4	3	5	16	6	5	4	1	
運動競技	8	4		1	1	2	4	1		1	2	
一般負傷	500	254	51	109	41	53	246	85	72	38	51	
加 害	6	5	1	2		2	1	1				
自損行為	11	5	1	4			6	2	2	2		
急 病	1,973	1,108	175	551	183	199	864	327	273	108	156	1
転院搬送	231	113	6	92	5	10	118	89	16	5	8	
そ の 他	127	42	4	17	11	10	85	19	41	8	17	

地域別・事故種別発生状況



救 助

令和 5 年中の救助件数は 56 件で、前年(62 件)と比較すると 6 件の減少となっています。

事故種別でみると、交通事故が 16 件、建物等による事故が 8 件、水難事故が 2 件、自然災害が 2 件、機械による事故が 1 件、その他の事故が 27 件となっています。

地域別の出動状況を見ると、朝来市内は生野 5 件、和田山 6 件、山東 2 件、朝来 6 件、養父市内は八鹿 11 件、養父 8 件、大屋 10 件、関宮 8 件となっています。

救助隊が救助活動を行った件数は 34 件で、33 人を救助しました。



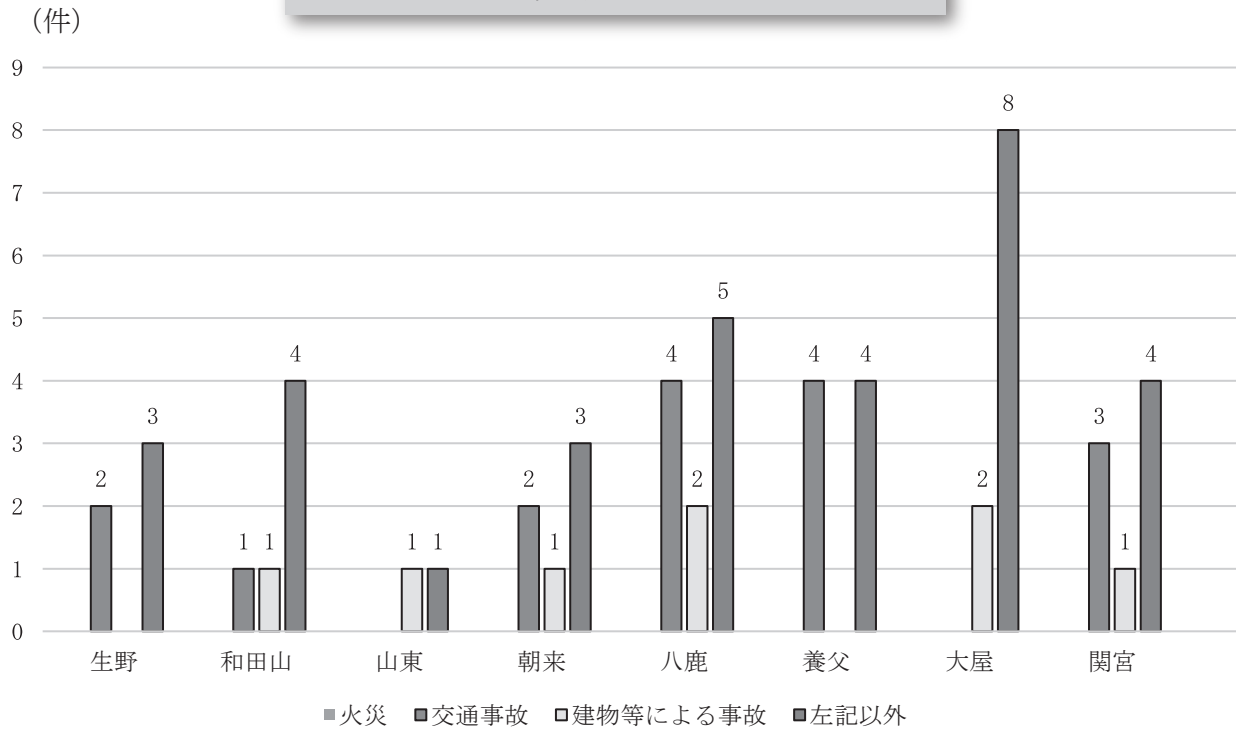
救助の状況

区 分	令和 5 年	令和 4 年	比較増減
	件 数	件 数	
総 数	56	62	△6
火 災			
交 通 事 故	16	20	△4
水 難 事 故	2	1	1
自 然 災 害	2		2
機械による事故	1		1
建物等による事故	8	8	
ガス及び酸欠事故			
破 裂 事 故			
そ の 他 の 事 故	27	33	△6

地域別の状況 (単位：件)

区 分	総数	朝 来 市					養 父 市				
		小計	生野	和田山	山東	朝来	小計	八鹿	養父	大屋	関宮
総 数	56	19	5	6	2	6	37	11	8	10	8
火 災											
交 通 事 故	16	5	2	1		2	11	4	4		3
水 難 事 故	2	1		1			1	1			
自 然 災 害	2						2	2			
機械による事故	1						1		1		
建物等による事故	8	3		1	1	1	5	2		2	1
ガス及び酸欠事故											
破 裂 事 故											
その他の事故	27	10	3	3	1	3	17	2	3	8	4
救助活動件数	34	14	4	5	1	4	20	7	3	6	4
救 助 人 員	33	14	4	5	1	4	19	6	3	6	4

地域別・事故種別発生状況



通 信

令和5年中の119番受信件数は3,794件で、その内訳は緊急通報が2,812件、緊急外通報が982件となっています。

前年と比較すると緊急通報では50件の減少、緊急外通報では166件の増加となっています。

また、携帯電話からの119番通報は1,889件で、前年と比較すると249件の増加となっています。



通信の状況

(単位：件)

区 分		令和4年	うち携帯電話	令和5年	うち携帯電話	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総 数		3,678	1,640	3,794	1,889	379	282	328	267	274	288	333	341	278	313	352	359
緊急通報	火災通報	26	18	21	20	1	2	5	2	2		2		1	2	4	
	救急要請	2,618	1,160	2,630	1,273	274	192	209	180	189	193	230	267	203	238	228	227
	その他の災害	46	22	44	26	6	6	4	4	3	3	2	3	4	4		5
	災害の第2報	172	105	117	81	18	4	4	7	8	11	15	4	8	9	19	10
	計	2,862	1,305	2,812	1,400	299	204	222	193	202	207	249	274	216	253	251	242
緊急外通報	通報訓練	272	16	287	27	14	27	28	24	16	27	22	11	19	24	38	37
	間 違 い	107	75	222	187	26	24	31	17	23	22	22	16	10	4	12	15
	問合わせ	92	61	90	60	11	8	13	4	7	8	4	8	6	6	9	6
	病院照会	23	17	39	34	2		3	1	6	1	3	8	3	6	1	5
	そ の 他	322	166	344	181	27	19	31	28	20	23	33	24	24	20	41	54
	計	816	335	982	489	80	78	106	74	72	81	84	67	62	60	101	117

統計資料編

管 理 編

管
理
編

令和 5 年度予算状況

(単位：千円)

性 質 別 等		当初予算額	補正予算額	現計予算額	比率 (%)
歳入	総 計	1,061,058	10,466	1,071,524	100.0
	分 担 金	959,760	9,842	969,602	90.5
	使用料・手数料	1,001	0	1,001	0.1
	国 県 支 出 金	0	0	0	0.0
	繰 入 金	0	0	0	0.0
	繰 越 金	0	0	0	0.0
	地 方 債	87,400	0	87,400	8.1
	諸 収 入 他	12,897	624	13,521	1.3
歳出	総 計	1,061,058	10,466	1,071,524	100.0
	人 件 費	767,694	3,019	770,713	71.9
	物 件 費	92,594	△ 2,350	90,244	8.4
	建 設 事 業 費	186,930	12,334	199,264	18.6
	維 持 補 修 費	4,823	100	4,923	0.5
	補 助 費 等	9,017	△ 2,637	6,380	0.6
	公 債 費	0	0	0	0.0

令和 5 年度職員給与費の実態

職員給与

(単位：千円)

職員数 (A)	令和 5 年度給与費				一人当たりの 給与費(B)/(A)
	給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 (B)	
94	341,710	112,358	137,498	591,566	6,293

初任給の状況 (高校卒)

	消 防 職	一般行政職	国
初任給	1 級 8 号給	1 級 5 号給	1 級 5 号棒
金 額	169,900	166,600	166,600

階級別勤続年数

(令和6年3月31日現在)

階級 勤続年数	総数	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士
総 数	94	1	24	30	17	12	10
1 年 未 満	1						1
1 年 ～ 5 年	17				1	7	9
6 年 ～ 10 年	23			4	14	5	
11 年 ～ 15 年	11			9	2		
16 年 ～ 20 年	7		1	6			
21 年 ～ 25 年	10		3	7			
26 年 ～ 30 年	11		8	3			
31 年 ～ 35 年	10		9	1			
36 年 以 上	4	1	3				

年齢別職員構成

(令和6年3月31日現在)

階級 年齢区分	総数	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士
総 数	94	1	24	30	17	12	10
20 歳 以 下	1						1
21 歳 ～ 25 歳	10					2	8
26 歳 ～ 30 歳	17				7	9	1
31 歳 ～ 35 歳	19			8	10	1	
36 歳 ～ 40 歳	9			9			
41 歳 ～ 45 歳	9			9			
46 歳 ～ 50 歳	14		11	3			
51 歳 ～ 55 歳	7		6	1			
56 歳 以 上	8	1	7				

研修派遣状況

(単位：人)

階 級 研修科目	総 数	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防 士
総 数	15		3	8	1	2	1
《 消 防 大 学 校 》	1		1				
幹 部 科	1		1				
《 兵 庫 県 消 防 学 校 》	12		1	7	1	2	1
初 任 教 育	1						1
特 殊 災 害 科	1			1			
予 防 査 察 科	1			1			
火 災 調 査 科	1			1			
救 助 科	1					1	
初 級 幹 部 科	1			1			
災 害 現 場 指 揮 科	1		1				
潜 水 科	1			1			
通 信 指 令 科	1					1	
救 急 救 命 士 養 成 課 程	1			1			
ポ ン プ 操 法 研 修	2			1	1		
《 兵 庫 県 自 治 研 修 所 》	2		1	1			
管 理 職 研 修	1		1				
監 督 職 研 修	1			1			

階級別資格取得状況

(令和6年3月31日現在)

資 格 \ 階 級		総 数	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
運転 免許	大 型	82	1	21	30	15	10	5
	普 通	94	1	24	30	17	12	10
危険物取扱者（甲種）		2			2			
危険物取扱者（乙種）		80	1	22	29	16	6	6
消防設備士（甲種）		1				1		
消防設備士（乙種）		13	1	6	4	2		
特殊無線乙		94	1	24	30	17	12	10
救急救命士資格		43		15	18	4	3	3
気管挿管認定		34		15	16	3		
薬剤投与認定		41		15	18	4	3	1
救急隊員資格（Ⅱ課程）		24	1	20	3			
救急隊員資格（標準課程）		70		4	27	17	12	10
応急手当指導員		94	1	24	30	17	12	10
救助隊員資格（1号）		43		18	20	4	1	
潜水士		9		1	6	1		1
小型船舶操縦士		25	1	6	12	4	2	
玉掛技能者		55		10	23	13	7	2
移動式クレーン		54		10	23	14	6	1
安全衛生推進者		2	1	1				
予防技術資格者		17		5	9	3		

消防相互応援協定等の締結状況

(令和6年3月31日現在)

締結年月日	内 容
平成 25 年 4 月 1 日	豊岡市と消防相互応援に関する協定(改定)
平成 25 年 4 月 1 日	美方郡広域事務組合と消防相互応援に関する協定(改定)
平成 25 年 4 月 1 日	姫路市と消防相互応援に関する協定(改定)
平成 25 年 4 月 1 日	丹波市と消防相互応援に関する協定(改定)
平成 25 年 4 月 1 日	北はりま消防組合と消防相互応援に関する協定(改定)
平成 25 年 4 月 1 日	西はりま消防組合と消防相互応援に関する協定(改定)
平成 25 年 4 月 1 日	鳥取県東部広域行政管理組合消防局と消防相互応援に関する協定(新規)
平成 25 年 4 月 1 日	福知山市と消防相互応援に関する協定(改定)
平成 25 年 4 月 1 日	兵庫県道路公社、姫路市と播但連絡有料道路における消防業務の相互応援に関する協定(改定)
平成 25 年 4 月 1 日	国土交通省豊岡河川国道事務所、兵庫県道路公社、丹波市と北近畿豊岡自動車道春日ジャンクション・インターチェンジから八鹿氷ノ山インターチェンジまでの間における消防業務の相互応援に関する協定(改定)
平成 25 年 10 月 23 日	兵庫県広域消防相互応援に関する協定(改定)
平成 27 年 2 月 15 日	朝来市消防団との消防活動に関する覚書(改定)
平成 27 年 2 月 15 日	養父市及び養父市消防団との現場活動等に関する覚書(新規)
平成 29 年 3 月 25 日	国土交通省豊岡河川国道事務所、豊岡市と北近畿豊岡自動車道八鹿氷ノ山インターチェンジから日高神鍋高原インターチェンジまでの間における消防業務の相互応援に関する協定(新規)
令和 5 年 3 月 7 日	兵庫県広域消防相互応援覚書(改定)

予 防 編

予
防
編

防火対象物の概要（地域別・中高層建物）

（令和6年3月31日現在）

用 途 別		防 火 対 象 物								3 階 以 上 対 象 物									
		総 数	朝 来 市				養 父 市				総 数	朝 来 市				養 父 市			
			生野	和田山	山東	朝来	八鹿	養父	大屋	関宮		生野	和田山	山東	朝来	八鹿	養父	大屋	関宮
総 数		3,118	216	921	284	229	637	340	252	239	378	25	119	24	12	112	25	7	54
1	イ 映 画 館 等	2	1	1							2	1	1						
	ロ 集 会 場 等	75	4	21	8	7	13	8	5	9	7		4		1	1	1		
2	イ キ ャ バ レ ー 等																		
	ロ 遊 技 場 等	4		2			1	1											
	ニ カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等																		
3	イ 料 理 店 等																		
	ロ 飲 食 店 等	77	2	30	7	3	9	15	4	7	4		1	1		2			
4	店 舗 等	134	7	69	9	10	16	15	2	6	5		4			1			
5	イ 旅 館 ・ ホ テ ル 等	111	6	15	11	6	9	4	7	53	44		7	1		2	1	1	32
	ロ 共 同 住 宅 等	324	24	150	30	18	52	34	6	10	83	8	27	9	1	25	8		5
6	イ 病 院 等	44	2	17	2	5	11	5		2	8		2		4	2			
	ロ グ ル ー プ ホ ー ム 等	41	3	8	5	7	4	4	8	2	4		1		1	1			1
	ハ デ イ サ ー ビ ス ・ 保 育 所	90	5	20	12	13	19	11	8	2	2				1		1		
	ニ 幼 稚 園 等	5		5							2		2						
7	学 校 等	109	18	18	7	6	44	8	4	4	38	6	11	2	1	11	2	2	3
8	図 書 館 等	19	6	3	1	3	1	1	4		1		1						
9	イ サ ウ ナ 風 呂 等																		
	ロ 公 衆 浴 場 等	5		1	1		1		1	1									
10	車 両 の 停 車 場	4	1	1			1	1			1		1						
11	神 社 ・ 寺 院 等	96	12	12	3	1	19	24	11	14	1	1							
12	イ 工 場 等	498	37	151	54	47	100	53	33	23	20	4	4	1		6	3		2
	ロ 映 画 ス タ ジ オ 等	2				1	1												
13	イ 駐 車 場 等	45	1	13	4	5	12	3	2	5									
14	倉 庫	268	26	85	33	17	58	26	12	11	9	1	1	2		5			
15	そ の 他 の 事 業 所	859	47	200	74	64	177	93	134	70	69	2	25	5	1	20	7	3	6
16	イ 複 合 用 途 （ 特 定 ）	168	2	57	11	5	55	19	7	12	46	1	16	2	1	21	1	1	3
	ロ 複 合 用 途 （ 非 特 定 ）	109	6	41	6	5	26	14	4	7	31	1	11	1	1	14	1		2
17	文 化 財 建 造 物	29	6	1	6	6	8	1		1	1					1			

防火対象物の概要（査察件数・防火管理者・消防計画）

（令和6年3月31日現在）

用 途 別.		査察件数			防 火 管 理 者									消 防 計 画					
					対 象 数			選 任 数			選 任 率（％）			計画届出数			届 出 率（％）		
		総 数	朝来市	養父市	総 数	朝来市	養父市	総 数	朝来市	養父市	全 体	朝来市	養父市	総 数	朝来市	養父市	全 体	朝来市	養父市
総 数		751	413	338	685	347	338	664	339	325	97	98	96	654	336	318	95	97	94
1	イ 映 画 館 等	2	2		2	2		2	2		100	100		2	2		100	100	
	ロ 集 会 場 等	31	17	14	64	35	29	52	28	24	81	80	83	50	28	22	78	80	76
2	イ キャバレー等																		
	ロ 遊 技 場 等	4	2	2	4	2	2	4	2	2	100	100	100	4	2	2	100	100	100
	ニ カラオケボックス等																		
3	イ 料 理 店 等																		
	ロ 飲 食 店 等	25	17	8	61	31	30	61	31	30	100	100	100	59	30	29	97	97	97
4	店 舗 等	65	40	25	82	54	28	81	54	27	99	100	96	81	54	27	99	100	96
5	イ 旅館・ホテル等	102	66	36	73	17	56	73	17	56	100	100	100	73	17	56	100	100	100
	ロ 共 同 住 宅 等	16	14	2	17	10	7	16	10	6	94	100	86	16	10	6	94	100	86
6	イ 病 院 等	14	6	8	17	12	5	16	12	4	94	100	80	16	12	4	94	100	80
	ロ グループホーム等	32	15	17	27	16	11	27	16	11	100	100	100	27	16	11	100	100	100
	ハ デイサービス・保育所	42	11	31	65	33	32	64	33	31	98	100	97	64	33	31	98	100	97
	ニ 幼 稚 園 等	4	4		1	1		1	1		100	100		1	1		100	100	
7	学 校 等	62	3	59	33	17	16	33	17	16	100	100	100	33	17	16	100	100	100
8	図 書 館 等	5	2	3	11	8	3	11	8	3	100	100	100	11	8	3	100	100	100
9	イ サウナ風呂等																		
	ロ 公 衆 浴 場 等	18	16	2	5	2	3	5	2	3	100	100	100	5	2	3	100	100	100
10	車 両 の 停 車 場																		
11	神 社 ・ 寺 院 等	14	8	6	5	2	3	5	2	3	100	100	100	5	2	3	100	100	100
12	イ 工 場 等	74	29	45	25	20	5	25	20	5	100	100	100	25	20	5	100	100	100
	ロ 映画スタジオ等				1	1		1	1		100	100		1	1		100	100	
13	イ 駐 車 場 等	12	8	4															
14	倉 庫	41	30	11	2	2		2	2		100	100		2	2		100	100	
15	そ の 他 の 事 業 所	123	80	43	96	40	56	93	39	54	97	98	96	90	38	52	94	95	93
16	イ 複合用途（特定）	50	33	17	83	38	45	81	38	43	98	100	96	78	37	41	94	97	91
	ロ 複合用途（非特定）	12	8	4	8	3	5	8	3	5	100	100	100	8	3	5	100	100	100
17	文 化 財 建 造 物	3	2	1	3	1	2	3	1	2	100	100	100	3	1	2	100	100	100

確認申請処理状況

(令和6年3月31日現在)

種 別	総 数	朝来市	養父市	同 意	朝来市	養父市	指導による 同意	朝来市	養父市	不同意	朝来市	養父市
総 数	30	15	15	30	15	15						
《工 事 別》												
新 築	28	14	14	28	14	14						
増 築	1	1		1	1							
改 築												
移 転												
修 繕												
模 様 替												
用 途 変 更	1		1	1		1						
《構 造 別》												
耐 火 構 造												
準耐火構造	4	3	1	4	3	1						
そ の 他	26	12	14	26	12	14						

消防教室実施状況

(令和6年3月31日現在)

実 施 区 分		対 象 数			参加人員			時 間			消防職員		
		総数	朝来	養父	総数	朝来	養父	全体	朝来	養父	総数	朝来	養父
総 数		175	104	71	6,856	3,284	3,572	191:15	112:25	78:50	480	334	146
地 区		12	9	3	558	291	267	13:45	8:50	4:55	27	20	7
女 性 ク ラ ブ		7		7	25		25	11:25		11:25	10		10
老 人 ク ラ ブ													
P T A		10	4	6	357	98	259	14:30	5:45	8:45	27	10	17
学 校		43	27	16	2,841	1,025	1,816	51:55	34:30	17:25	188	151	37
幼・保育所		26	20	6	1,183	721	462	26:40	21:10	5:30	69	58	11
事 業 所	公 共 施 設	18	10	8	392	277	115	20:25	10:45	9:40	32	19	13
	病院・福祉施設	28	12	16	894	441	453	19:20	9:55	9:25	55	25	30
	旅館・ホテル	1	1		2	2		0:50	0:50		2	2	
	店 舗 等	8	8		177	177		7:05	7:05		14	14	
	工 場 等	14	6	8	259	94	165	17:00	6:30	10:30	26	7	19
消 防 団		1	1		34	34		1:20	1:20		5	5	
そ の 他		7	6	1	134	124	10	7:00	5:45	1:15	25	23	2

※ 普通救命講習会は含まない。(52頁参照)

危険物施設数及び立入検査回数

(令和6年3月31日現在)

危険物施設		総 数	朝 来 市					養 父 市					立入検査 回数	
			小 計	生 野	和 田 山	山 東	朝 来	小 計	八 鹿	養 父	大 屋	関 宮	朝 来 署	養 父 署
総 数		284	137	32	62	28	15	147	64	26	10	47	102	95
製 造 所		3	2	2				1		1			2	1
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	33	19	6	9	3	1	14	9	2	2	1		11
	屋外タンク貯蔵所	32	23	8	7	5	3	9	4			5	12	6
	屋内タンク貯蔵所	14	4	3		1		10	7	1		2		1
	地下タンク貯蔵所	80	25	2	15	6	2	55	14	7	3	31	25	34
	簡易タンク貯蔵所	1	1			1							1	
	移動タンク貯蔵所	19	9	1	2	3	3	10	6	3		1	9	9
	屋 外 貯 蔵 所	4	4	2	2								4	
取 扱 所	給 油 取 扱 所	44	19	2	10	5	2	25	14	6	2	3	18	19
	一 般 取 扱 所	54	31	6	17	4	4	23	10	6	3	4	31	14

危険物施設設置許可及び変更許可の状況

(令和6年3月31日現在)

危険物施設	総 数	変 更 許 可										設置許可	
		構 造 に 関するもの		付属機器に 関するもの		配 管 に 関するもの		タンクに 関するもの		そ の 他			
		朝来市	養父市	朝来市	養父市	朝来市	養父市	朝来市	養父市	朝来市	養父市	朝来市	養父市
総 数	35	12	1	16		2	1	1	1				1
製 造 所	2		1					1					
屋 内 貯 蔵 所													
屋外タンク貯蔵所													
屋内タンク貯蔵所	1					1							
地下タンク貯蔵所	1								1				
簡易タンク貯蔵所	1			1									
移動タンク貯蔵所	1												1
屋 外 貯 蔵 所													
給 油 取 扱 所	4	1		1		1	1						
一 般 取 扱 所	25	11		14									

市別・数量別危険物施設数

(令和6年3月31日現在)

危険物施設	総 数	5倍以下		5倍を超え 10倍以下		10倍を超え 50倍以下		50倍を超え 100倍以下		100倍を超え 200倍以下		200倍を超えるもの	
		朝来市	養父市	朝来市	養父市	朝来市	養父市	朝来市	養父市	朝来市	養父市	朝来市	養父市
総数	284	61	41	31	35	28	52	3	9	7	7	7	3
製造所	3					1		1	1				
貯蔵所	183	45	31	21	28	17	35		4	2			
屋内貯蔵所	33	10	5	7	5	1	2		2	1			
屋外タンク貯蔵所	32	7	3	5		10	6			1			
屋内タンク貯蔵所	14	1	4	3	6								
地下タンク貯蔵所	80	15	10	6	17	4	27		1				
簡易タンク貯蔵所	1	1											
移動タンク貯蔵所	19	9	9						1				
屋外貯蔵所	4	2				2							
取扱所	98	16	10	10	7	10	17	2	4	5	7	7	3
給油取扱所(営業用)	26							1	3	5	7	7	3
給油取扱所(自家用)	18	3			2	3	10						
一般取扱所	54	13	10	10	5	7	7	1	1				

市別・類別危険物施設数

(令和6年3月31日現在)

危険物施設	総 数	1類		2類		3類		4類		5類		6類		混在	
		朝来市	養父市	朝来市	養父市	朝来市	養父市	朝来市	養父市	朝来市	養父市	朝来市	養父市	朝来市	養父市
総数	284				1			135	142	1	2			1	2
製造所	3							2							1
貯蔵所	183				1			84	95		2			1	
屋内貯蔵所	33				1			18	11		2			1	
屋外タンク貯蔵所	32							23	9						
屋内タンク貯蔵所	14							4	10						
地下タンク貯蔵所	80							25	55						
簡易タンク貯蔵所	1							1							
移動タンク貯蔵所	19							9	10						
屋外貯蔵所	4							4							
取扱所	98							49	47	1					1
給油取扱所(営業用)	26							13	13						
給油取扱所(自家用)	18							6	12						
一般取扱所	54							30	22	1					1

各種届出受理状況

(令和6年3月31日現在)

届 出 別		総 数	朝 来 市	養 父 市
防火管理者選任（解任）届出書		96	68	28
消防計画届出書		171	106	65
消防用設備等着工届出書		36	19	17
消防用設備等工事計画届出書		34	14	20
消防用設備等設置届出書		116	52	64
消防用設備等特例基準適用願		1	1	
消防用設備等点検結果報告書		582	343	239
防火対象物定期点検結果報告書		57	30	27
防火自主点検結果報告書				
防火対象物使用開始届出書		66	39	27
火を使用する 設 備 等 の 設 置 届 出 書	熱風炉・炉・かまど	1	1	
	ボイラー・給湯湯沸設備	5	2	3
	乾燥設備	3	3	
	サウナ設備	2	2	
	ヒートポンプ冷暖房機	1	1	
	厨房設備			
電 気 設 備 設 置 届 出 書	変電設備	15	12	3
	発電設備	7	4	3
	蓄電池設備	7	5	2
	ネオン管灯設備			
劇場等の裸火使用許可申請書		9	6	3
総 数		1,209	708	501

警 防 編

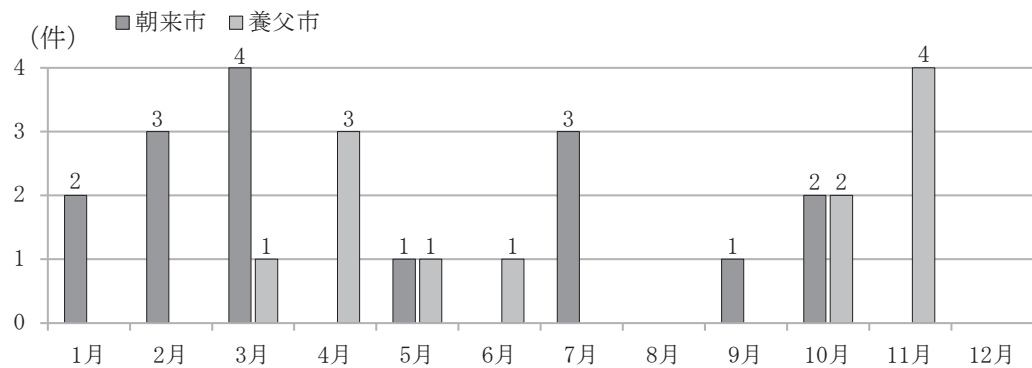
年次別火災発生状況

区分		年別	令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年
出火件数	総 数		24	19	21	30	28
	朝来市	小 計	11	9	10	15	16
		建 物 火 災	3	1	7	8	10
		林 野 火 災		1			1
		車 両 火 災	1	1	1		2
		その他の火災	7	6	2	7	3
	養父市	小 計	13	10	11	15	12
		建 物 火 災	6	6	5	8	4
		林 野 火 災	2				
		車 両 火 災			2	2	5
		その他の火災	5	4	4	5	3
焼損棟数	総 数		12	9	30	25	16
	朝来市	小 計	4	1	15	12	10
		全 焼	1		5	4	1
		半 焼	1		3		
		部 分 焼	2		4	3	4
		ぼ や		1	3	5	5
	養父市	小 計	8	8	15	13	6
		全 焼	3	2	6	4	4
		半 焼	2				1
		部 分 焼	2	2	6	6	1
		ぼ や	1	4	3	3	
焼損面積	総数	建物 (m ²)	1,923	219	2,191	766	615
		林 野 (a)	42	1,930			28
	朝来市	建物 (m ²)	478		1,076	567	283
		林 野 (a)		1,900			25
	養父市	建物 (m ²)	1,445	219	1,115	199	332
		林 野 (a)	42	30			3

区分		年別	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
り 災 世 帯	総 数		13	3	15	9	5
	朝 来 市	小 計	4		9	3	3
		全 損	1		3	1	2
		半 損			2		
		小 損	3		4	2	1
	養 父 市	小 計	9	3	6	6	2
		全 損	5	1	2	1	1
		半 損	1				
		小 損	3	2	4	5	1
り 災 人 員	総 数		22	5	32	17	12
	朝 来 市		11		17	4	10
	養 父 市		11	5	15	13	2
損 害 額 (千円)	総 額		94,585	49,711	117,314	38,447	26,462
	朝 来 市	小 計	28,337	37,477	76,108	33,268	12,204
		建 物	25,836	1,069	75,075	33,268	10,744
		林 野		35,722			10
		車 両	2,500	433	38		1,450
		そ の 他	1	253	995		
	養 父 市	小 計	66,248	12,234	41,206	5,179	14,258
		建 物	39,136	12,178	40,970	5,079	9,744
		林 野	91	27	23		285
		車 両	23,389		210	78	4,212
		そ の 他	3,632	29	3	22	17
死 傷 者	総 数	死 者		1	1	1	1
		負 傷 者	4	4		3	3
	朝 来 市	死 者				1	
		負 傷 者				1	1
	養 父 市	死 者		1	1		1
		負 傷 者	4	4		2	2

月別火災発生状況

種別		月別	総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総 数			28	2	3	5	3	2	1	3		1	4	4	
朝来市	小 計		16	2	3	4		1		3		1	2		
	建 物 火 災		10	2	2	1				3		1	1		
	林 野 火 災		1			1									
	車 両 火 災		2		1								1		
	その他の火災		3			2		1							
養父市	小 計		12			1	3	1	1				2	4	
	建 物 火 災		4			1			1				2		
	林 野 火 災														
	車 両 火 災		5					1						4	
	その他の火災		3				3								

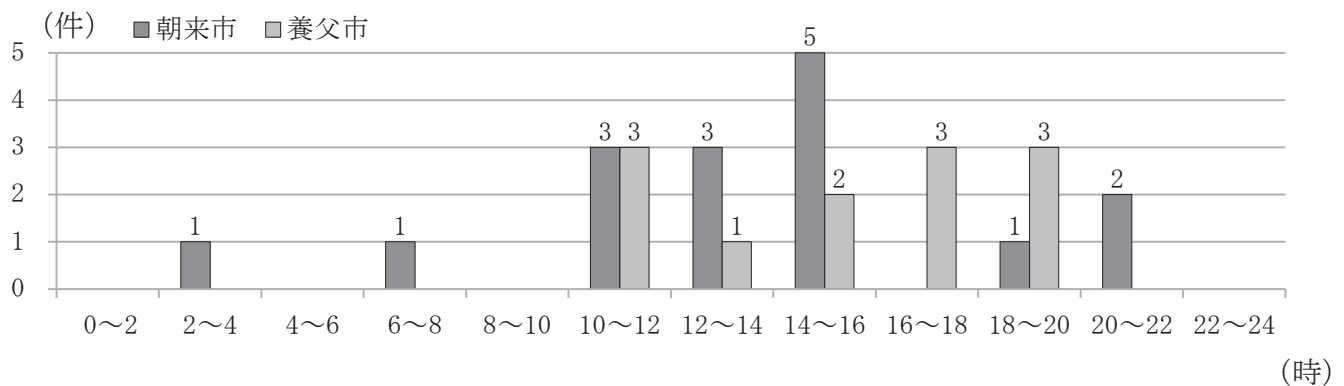


曜日別火災発生状況

種別		曜日別	総 数	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
総 数			28	3	2	3	3	6	4	7
朝来市	小 計		16	2	2	2		3	2	5
	建 物 火 災		10	1	1	1		2	1	4
	林 野 火 災		1	1						
	車 両 火 災		2						1	1
	その他の火災		3		1	1		1		
養父市	小 計		12	1		1	3	3	2	2
	建 物 火 災		4	1		1	1	1		
	林 野 火 災									
	車 両 火 災		5				2		2	1
	その他の火災		3					2		1

時間別火災発生状況

種別 \ 時間別		総数	0～2	2～4	4～6	6～8	8～10	10～12	12～14	14～16	16～18	18～20	20～22	22～24
総 数		28		1		1		6	3	8	4	3	2	
朝来市	小 計	16		1		1		3	3	5	1		2	
	建 物 火 災	10		1		1		1		4	1		2	
	林 野 火 災	1							1					
	車 両 火 災	2						2						
	その他の火災	3							2	1				
養父市	小 計	12						3		3	3	3		
	建 物 火 災	4						1		1		2		
	林 野 火 災													
	車 両 火 災	5						1		2	2			
	その他の火災	3						1			1	1		



使用した消防水利

消防水利	令 和 5 年					令 和 4 年
	総 数	建物火災	林野火災	車両火災	その他の火災	
総 数	19	8	1	5	5	18
自然水利	1		1			2
防火水槽	1				1	3
消 火 栓	4	2		1	1	10
積載水等	13	6		4	3	3

(事後聞知5件、放水なし4件は除く)

覚知から現場到着までの所要時間

時間別 地区別		総 数	5分未満	5～10分	11～15分	16～20分	20分以上	平均(分)
総 数		23	1	5	11	3	3	14.3
朝 来 市	小 計	12		2	8	2		11.7
	生 野	1		1				6.0
	和田山	5		1	2	2		13.6
	山 東	3			3			13.7
	朝 来	3			3			13.6
養 父 市	小 計	11	1	3	3	1	3	16.8
	八 鹿	3		2		1		10.3
	養 父	3		1	1		1	17.7
	大 屋	3	1		1		1	14.0
	関 宮	2			1		1	25.0

※事後聞知5件を除く

放水開始から鎮火までの所要時間

時間別 地区別		総 数	5分 以内	6分～ 10分	11分～ 20分	21分～ 30分	31分～ 40分	41分～ 50分	51分～ 60分	61分 以上	平均 (分)
総 数		19	3	1	6	1	2	1	1	4	36.4
朝 来 市	小 計	9	1	1	3		2	1		1	29.9
	生 野	1						1			46.0
	和田山	4		1	1		1			1	43.0
	山 東	1			1						13.0
	朝 来	3	1		1		1				17.7
養 父 市	小 計	10	2		3	1			1	3	42.8
	八 鹿	3			2					1	63.3
	養 父	2	2								4.0
	大 屋	3			1					2	61.7
	関 宮	2				1			1		42.0

※事後聞知5件、放水なし4件は除く

出 火 原 因

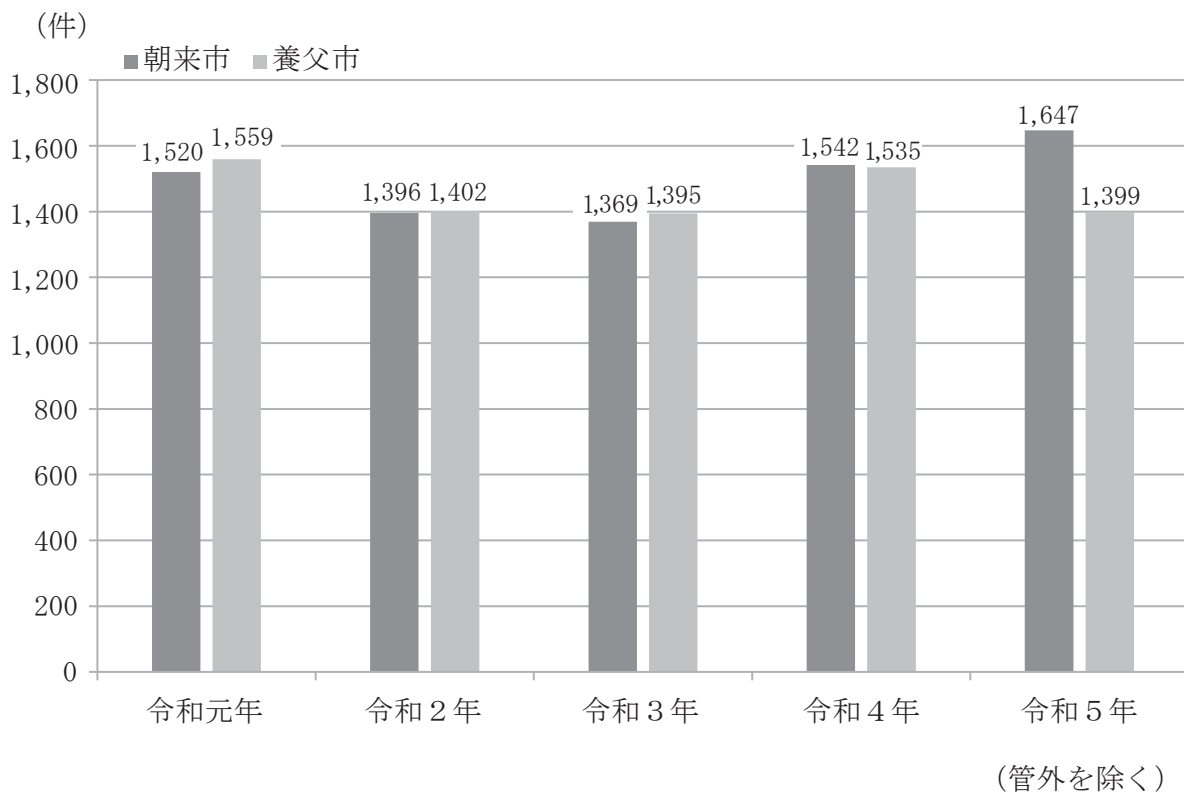
区 分		令 和 5 年					令 和 4 年				
		総 数	建 物	林 野	車 両	その他	総 数	建 物	林 野	車 両	その他
総 数		28	14	1	7	6	30	16		2	12
裸 火	た ば こ						2	1			1
	ラ イ タ ー						1	1			
	焼 却 火	7	2	1		4	7				7
	焼 却 炉						1	1			
	線 香										
人 的	火 あ そ び						1	1			
	放火(放火の疑い)						2	2			
石 油 ・ ガ ス 類	ファンヒーター										
	溶接機・切断機	1	1								
	こ ん ろ						2	2			
	ス ト ー ブ						1	1			
	風呂用バーナー						1	1			
	そ の 他	1	1								
電 気 関 係	過 放 電										
	電 気 機 器	1	1				1	1			
	電 気 装 置						1	1			
	そ の 他	2	2								
車 両	ブ レ ー キ										
	電 気 系 統	2	1		1		1			1	
	排 気 管	1			1		1			1	
	そ の 他	2			2		1	1			
そ の 他	煙 突						1	1			
	グラインダーの火花						1	1			
	エンジンカッターの火花						1				1
	そ の 他	3	3				2				2
	不 明	8	3		3	2	2	1			1

用途別火災発生状況

用途別 区分		火災発生件数 (件)	焼 損 面 積		損 害 額 (千円)	焼 損 棟 数 (棟)	死 傷 者	
			建 物				死 者 (人)	負 傷 者 (人)
			床面積 (㎡)	表面積 (㎡)				
総 数		28	615	3	26,462	16	1	3
建 物 火 災	住 宅	4	585		19,923	5		1
	遊 技 場							
	飲 食 店							
	店 舗							
	旅館・ホテル	1		2	38	1		
	病院・福祉施設							
	学 校							
	神 社 ・ 寺 院							
	工 場 ・ 作 業 場	5	6		282	5		
	倉 庫	3	24		161	4		
	車 庫	1		1	84	1		
	養鶏舎・養畜舎							
	事務所・官公署							
	そ の 他							
林 野 火 災		1			10			
車 両 火 災		7			5,962			2
そ の 他 の 火 災	田 畑	2						
	休 耕 田							
	公 園							
	河 川 敷							
	そ の 他	4			2		1	

年次別救急発生状況

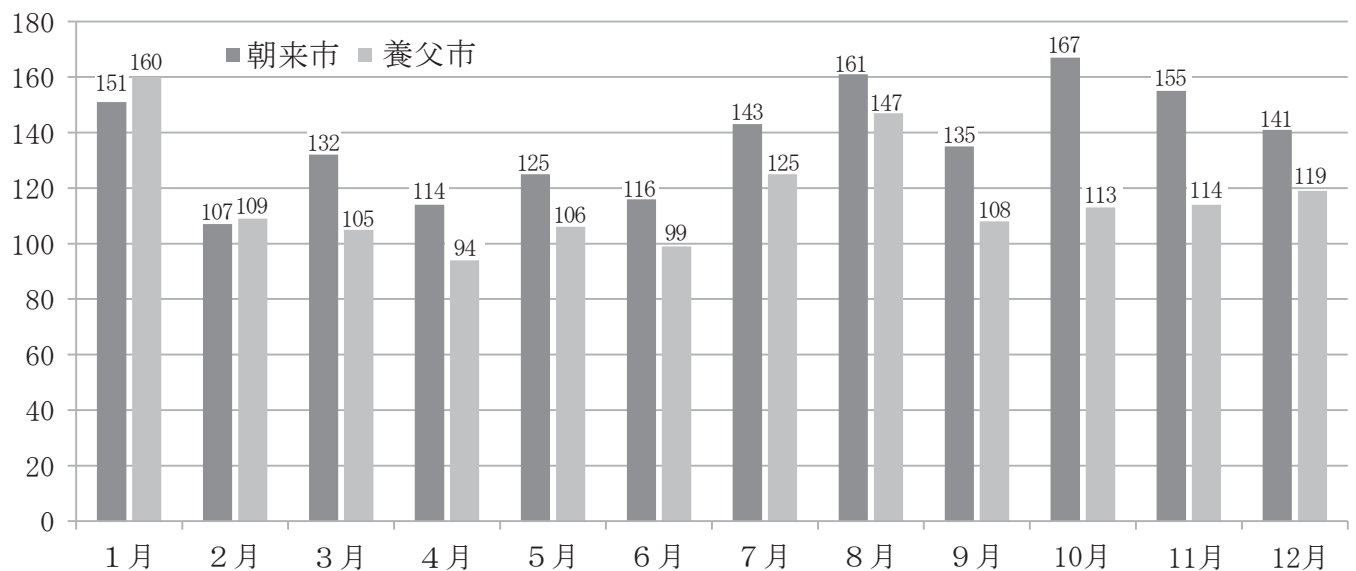
種別 \ 年別		令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年
総 数		3,079	2,799	2,764	3,078	3,047
朝 来 市	小 計	1,520	1,396	1,369	1,542	1,647
	交通事故	131	76	83	86	97
	一般負傷	236	224	211	246	254
	急 病	931	880	889	1,007	1,108
	転院搬送	149	142	124	122	113
	そ の 他	73	74	62	81	75
養 父 市	小 計	1,559	1,402	1,395	1,535	1,399
	交通事故	91	88	69	64	55
	一般負傷	255	236	236	287	246
	急 病	952	816	842	922	864
	転院搬送	161	157	149	145	118
	そ の 他	100	105	99	117	116
管 外			1		1	1



月別救急発生状況

種別 \ 月別		総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総 数		3,047	311	216	237	208	231	215	268	309	243	280	269	260
朝来市	小 計	1,647	151	107	132	114	125	116	143	161	135	167	155	141
	交通事故	97	5	4	5		14	5	11	16	4	17	12	4
	一般負傷	254	17	14	21	18	20	15	15	19	22	36	31	26
	急 病	1,108	117	74	94	82	82	85	97	113	91	93	85	95
	転院搬送	113	7	9	6	12	6	7	11	8	9	11	16	11
	そ の 他	75	5	6	6	2	3	4	9	5	9	10	11	5
養父市	小 計	1,399	160	109	105	94	106	99	125	147	108	113	114	119
	交通事故	55	6	1	3	3	5	2	5	10	3	11	4	2
	一般負傷	246	38	36	20	16	16	12	23	10	16	21	13	25
	急 病	864	95	58	62	58	64	66	81	102	72	59	73	74
	転院搬送	118	8	11	11	8	9	14	7	13	6	12	9	10
	そ の 他	116	13	3	9	9	12	5	9	12	11	10	15	8
管外	小 計	1								1				

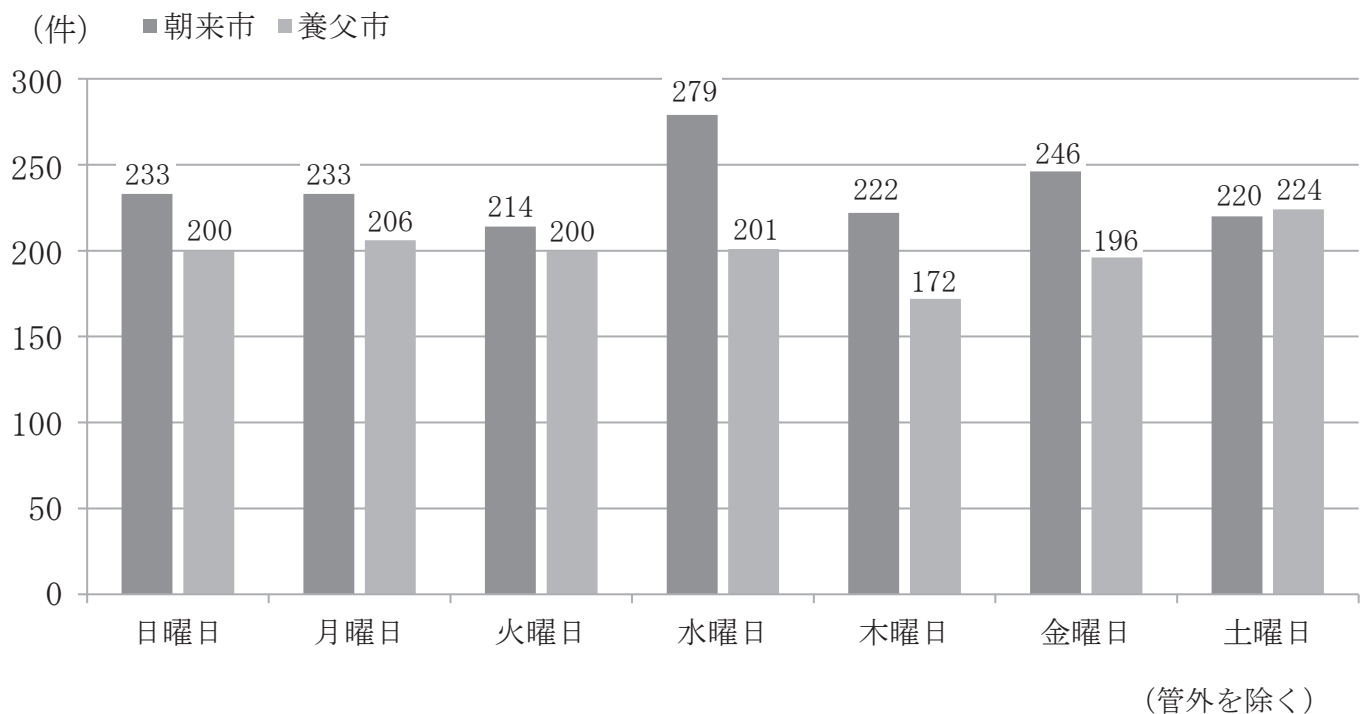
(件)



(管外を除く)

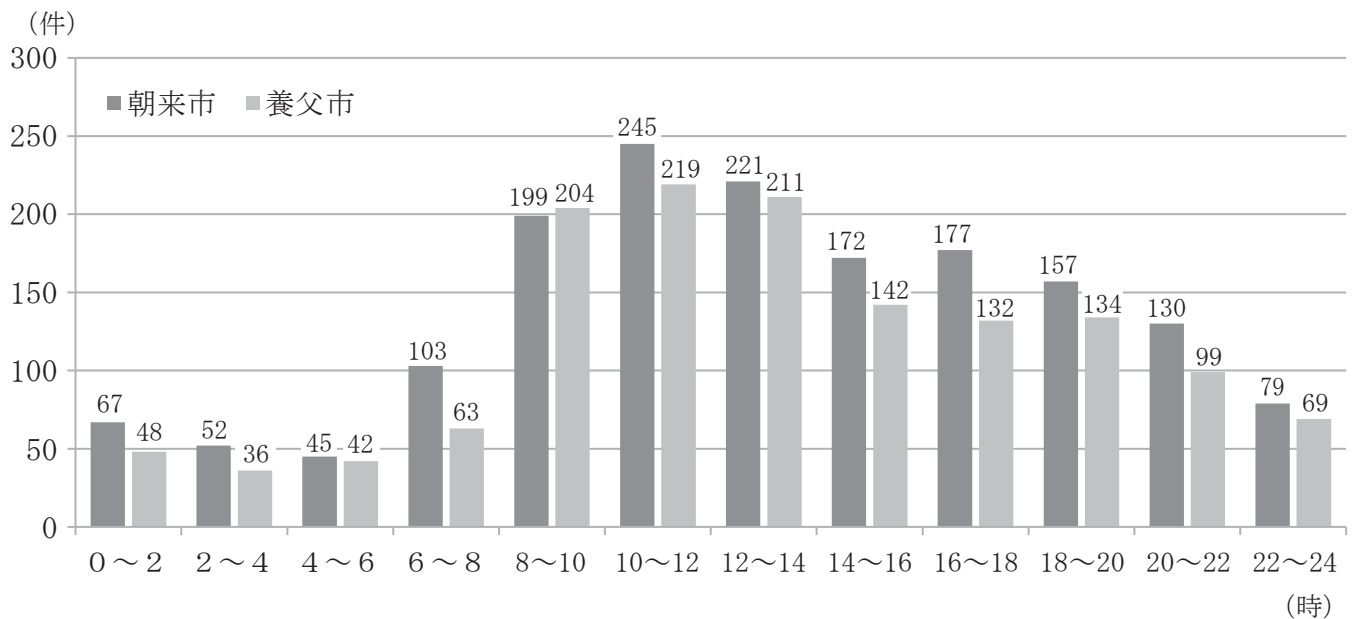
曜日別救急発生状況

種別 \ 曜日別		総数	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
総 数		3,047	433	439	414	480	395	442	444
朝来市	小 計	1,647	233	233	214	279	222	246	220
	交通事故	97	14	10	15	24	13	12	9
	一般負傷	254	43	34	32	40	26	41	38
	急 病	1,108	158	160	132	191	155	167	145
	転院搬送	113	7	18	22	14	20	16	16
	そ の 他	75	11	11	13	10	8	10	12
養父市	小 計	1,399	200	206	200	201	172	196	224
	交通事故	55	13	6	9	6	4	7	10
	一般負傷	246	36	43	39	40	29	26	33
	急 病	864	126	119	120	124	106	124	145
	転院搬送	118	13	22	16	15	17	23	12
	そ の 他	116	12	16	16	16	16	16	24
管外	小 計	1					1		



時間別救急発生状況

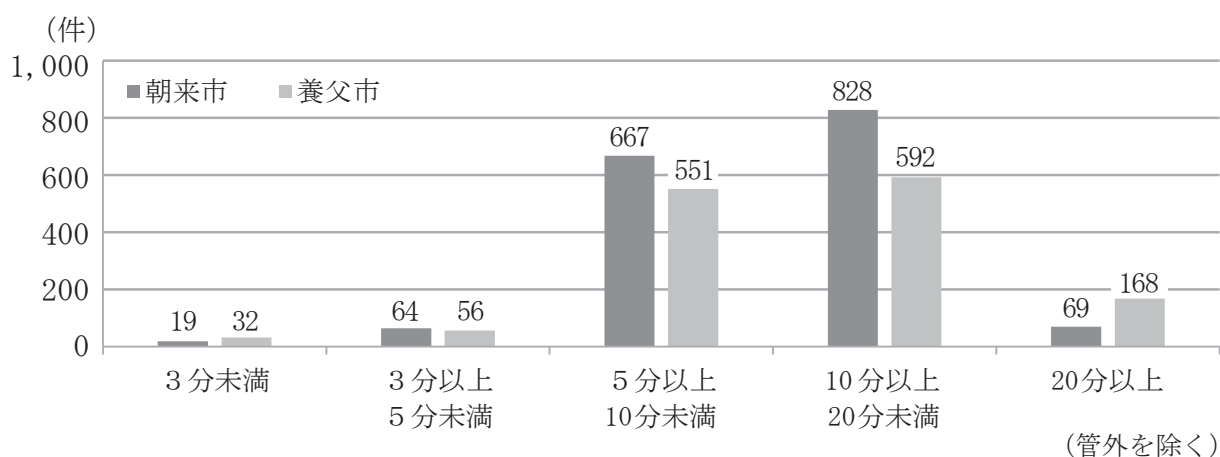
種別 \ 時間別		総数	0～2	2～4	4～6	6～8	8～10	10～12	12～14	14～16	16～18	18～20	20～22	22～24
総 数		3,047	115	88	87	166	403	464	433	314	309	291	229	148
朝来市	小 計	1,647	67	52	45	103	199	245	221	172	177	157	130	79
	交通事故	97	4	1	1	7	15	12	21	13	16	6	1	
	一般負傷	254	13	7	7	16	34	31	32	25	39	23	18	9
	急 病	1,108	44	41	37	79	131	157	128	116	92	111	105	67
	転院搬送	113	2	1			10	31	16	7	24	14	5	3
	そ の 他	75	4	2		1	9	14	24	11	6	3	1	
養父市	小 計	1,399	48	36	42	63	204	219	211	142	132	134	99	69
	交通事故	55	1	2	1	6	8	8	7	6	8	5	3	
	一般負傷	246	2	6	6	14	41	36	27	35	28	21	20	10
	急 病	864	40	26	32	42	126	109	122	82	66	96	70	53
	転院搬送	118	5	2	1		8	39	25	7	11	10	5	5
	そ の 他	116			2	1	21	27	30	12	19	2	1	1
管外	小 計	1							1					



(管外を除く)

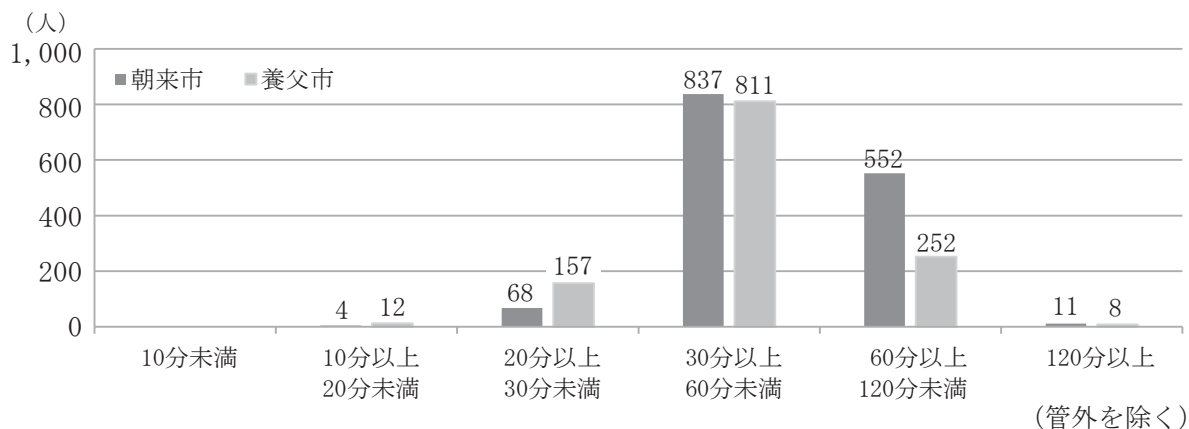
覚知から現場到着までの所要時間状況

発生場所別 \ 時 間	総数	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	現場到着 平均所要 時間(分)
総 数	3,047	51	120	1,218	1,421	237	11.0
朝 来 市	1,647	19	64	667	828	69	10.4
養 父 市	1,399	32	56	551	592	168	11.7
管 外	1				1		15.0



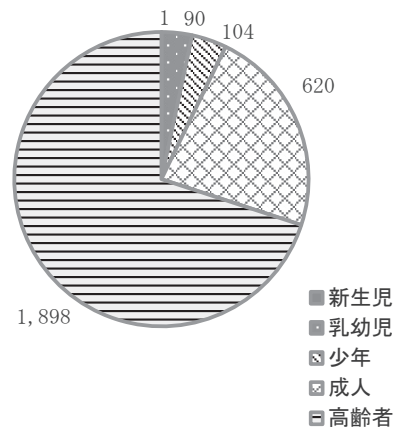
覚知から医療機関収容までの所要時間状況

発生場所別 \ 時 間	総数	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	病院収容 平均所要 時間(分)
総 数	2,713		16	225	1,649	804	19	52.7
朝 来 市	1,472		4	68	837	552	11	56.3
養 父 市	1,240		12	157	811	252	8	48.4
管 外	1				1			47.0



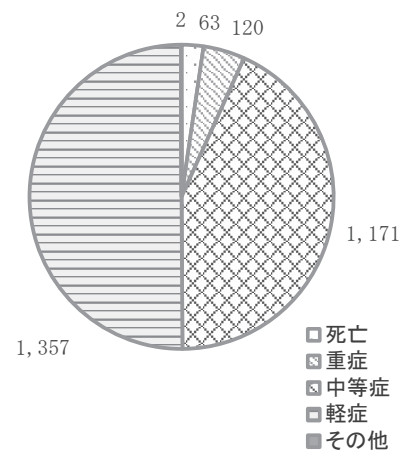
年齢区分別搬送人員

種別 \ 区分	総数	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者
総 数	2,713	1	90	104	620	1,898
交通事故	134			10	75	49
一般負傷	473		15	15	88	355
急 病	1,823	1	68	70	376	1,308
転院搬送	232		7	4	47	174
そ の 他	51			5	34	12



傷病程度別搬送人員

種別 \ 区分	総数	死亡	重症	中等症	軽症	その他
総 数	2,713	63	120	1,171	1,357	2
交通事故	134	1	5	36	92	
一般負傷	473	6	29	203	235	
急 病	1,823	54	60	747	960	2
転院搬送	232		19	169	44	
そ の 他	51	2	7	16	26	



※ 死 亡・・・初診時、死亡と診断されたもの
重 症・・・3週間以上の入院加療を必要とするもの
中等症・・・入院を必要とするもので重症に至らないもの
軽 症・・・入院加療を必要としないもの
その他・・・医師の診断のないもの

救急隊の行った主な応急処置状況

種別 \ 処置	固定	酸素吸入	心肺蘇生	心電図	除細動	静脈路確保		薬剤投与		器具による気道確保
						CPA前	CPA後	アドレナリン	ブドウ糖	
総 数	314	764	65	2,644	8	48	41	38	5	52
交通事故	108	52	1	123		1				1
一般負傷	150	63	5	433	1	5	1	1		6
急 病	32	553	57	1,820	7	41	38	35	5	44
そ の 他	24	96	2	268		1	2	2		1

事故種別・収容医療機関状況

医療機関		種 別	総 数	比率(%)	交通事故	一般負傷	急 病	転院搬送	その他
総 数			2,713	100	134	473	1,823	232	51
管内	小 計		1,293	47.7	58	301	856	58	20
	病 院	八 鹿 病 院	861	31.8	33	176	595	46	11
		朝来医療センター	422	15.6	25	121	258	9	9
		その他の病院	2	0.1				2	
	診 療 所 等		4	0.1		1	3		
	そ の 他		4	0.1		3		1	
管外	小 計		1,420	52.3	76	172	967	174	31
	病 院	豊 岡 病 院 (ドクターヘリ含む)	1,253	46.2	70	143	890	122	28
		神崎総合病院	101	3.7	5	27	63	4	2
		その他の病院	66	2.4	1	2	14	48	1
	診 療 所 等								

地域別・収容医療機関状況

医療機関		市 別	総 数	朝来市	比率(%)	養父市	比率(%)	管 外
総 数			2,713	1,472	100	1,240	100	1
朝来市内医療機関	小 計		426	403	27.3	23	1.9	
	朝来医療センター		422	399	27.1	23	1.9	
	その他の病院		2	2	0.1			
	診 療 所 等		2	2	0.1			
	そ の 他							
養父市内医療機関	小 計		867	288	19.6	579	46.7	
	八 鹿 病 院		861	288	19.6	573	46.2	
	その他の病院							
	診 療 所 等		2			2	0.2	
	そ の 他		4			4	0.3	
管外	小 計		1,420	781	53.1	638	51.4	1
	豊 岡 病 院 (ドクターヘリ含む)		1,253	632	42.9	620	50.0	1
	神崎総合病院		101	101	6.9			
	その他の病院		66	48	3.3	18	1.4	
	診 療 所 等							

ドクターヘリ・ドクターカー月別要請状況

月別 \ 種別	総 数	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
総 数	1,587	177	116	124	116	114	117	160	160	115	128	130	130
交通事故	76	9	4	4	2	6	5	7	11	3	14	8	3
一般負傷	106	12	9	7	5	8	6	19	5	13	8	12	2
急 病	1,346	150	97	108	107	99	101	127	134	97	101	103	122
転院搬送	31	3	6	3		1	3	3	5		1	4	2
そ の 他	28	3		2	2		2	4	5	2	4	3	1

普通救命講習実施状況

区 分	実施回数（回）	受講者数（人）
学 校 関 係	6	141
事 業 所 等	16	221
消 防 団	4	102
そ の 他	6	61
総 数	32	525



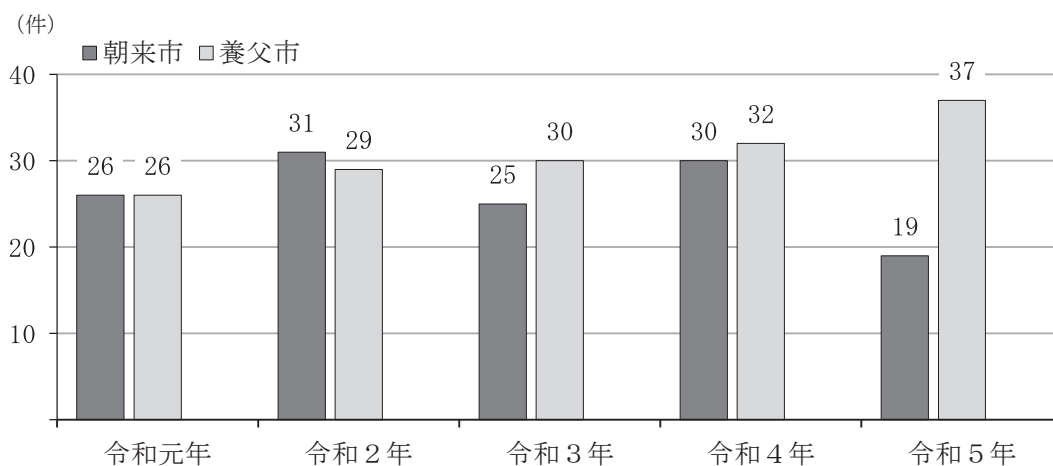
※署内救急訓練



※トライやる・ウィークでの普通救命講習

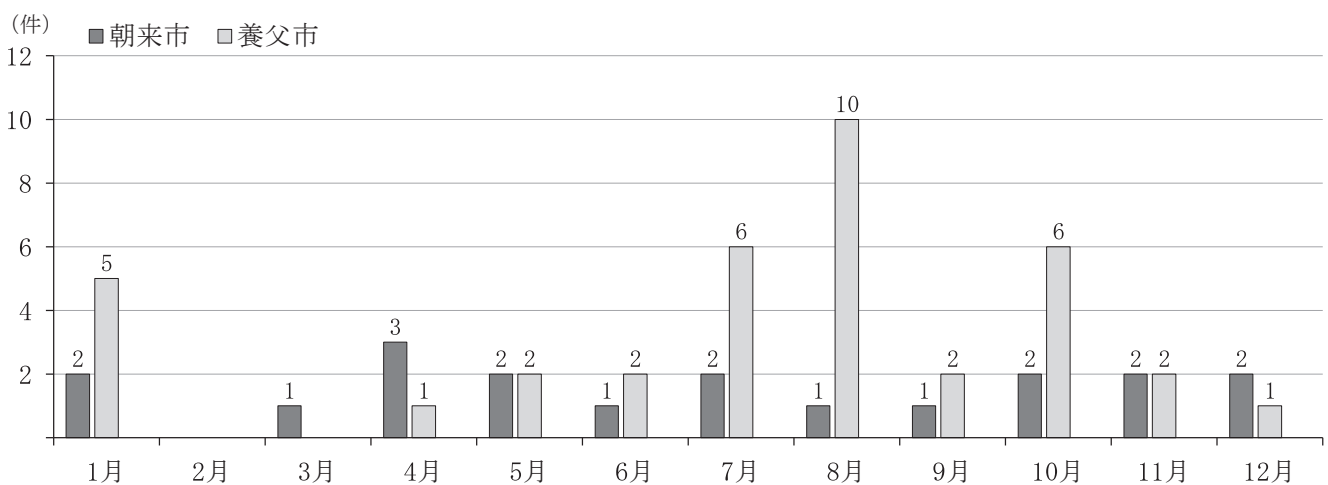
年次別救助発生状況

種別		年別	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
総 数			52	60	55	62	56
朝来市	小 計		26	31	25	30	19
	火 災						
	交 通 事 故		17	10	10	9	5
	水 難 事 故			2	1		1
	自 然 災 害						
	機械による事故			5			
	建物等による事故		1	4	4	4	3
	ガス及び酸欠事故						
	破 裂 事 故						
	そ の 他		8	10	10	17	10
養父市	小 計		26	29	30	32	37
	火 災			1			
	交 通 事 故		10	10	9	11	11
	水 難 事 故		2	1		1	1
	自 然 災 害						2
	機械による事故		1		1		1
	建物等による事故		1	4	8	4	5
	ガス及び酸欠事故						
	破 裂 事 故						
	そ の 他		12	13	12	16	17



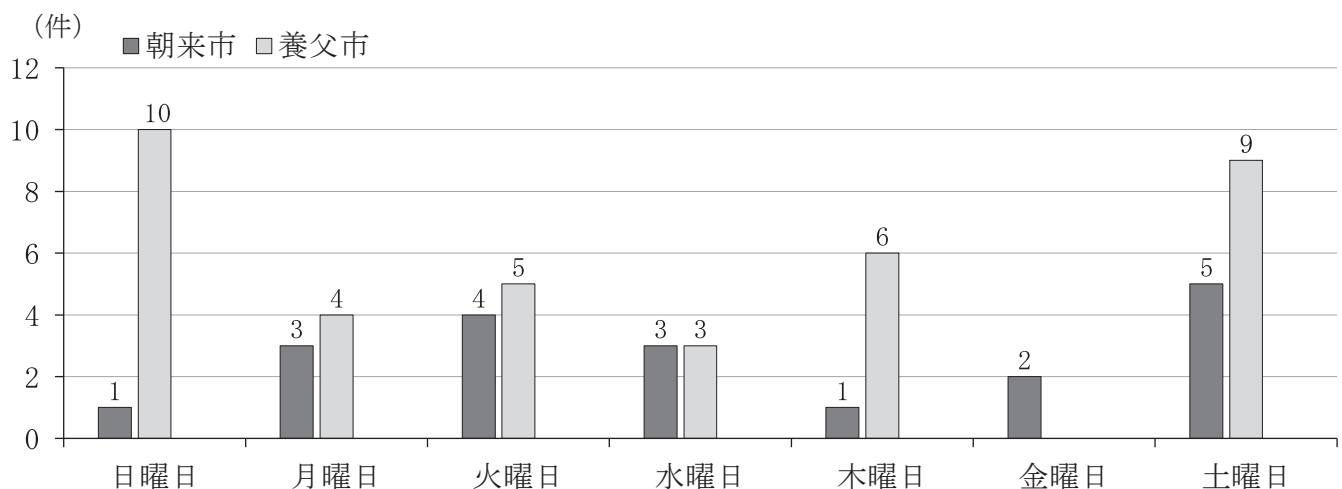
月別救助発生状況

種別	月別	総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総 数		56	7		1	4	4	3	8	11	3	8	4	3
朝 来 市	小 計	19	2		1	3	2	1	2	1	1	2	2	2
	火 災													
	交 通 事 故	5	2				1					1	1	
	水 難 事 故	1				1								
	自 然 災 害													
	機械による事故													
	建物等による事故	3					1				1			1
	ガス及び酸欠事故													
	破 裂 事 故													
	そ の 他	10			1	2		1	2	1		1	1	1
養 父 市	小 計	37	5			1	2	2	6	10	2	6	2	1
	火 災													
	交 通 事 故	11	1			1	1	1	2	2	1	2		
	水 難 事 故	1								1				
	自 然 災 害	2								2				
	機械による事故	1										1		
	建物等による事故	5								4		1		
	ガス及び酸欠事故													
	破 裂 事 故													
	そ の 他	17	4				1	1	4	1	1	2	2	1



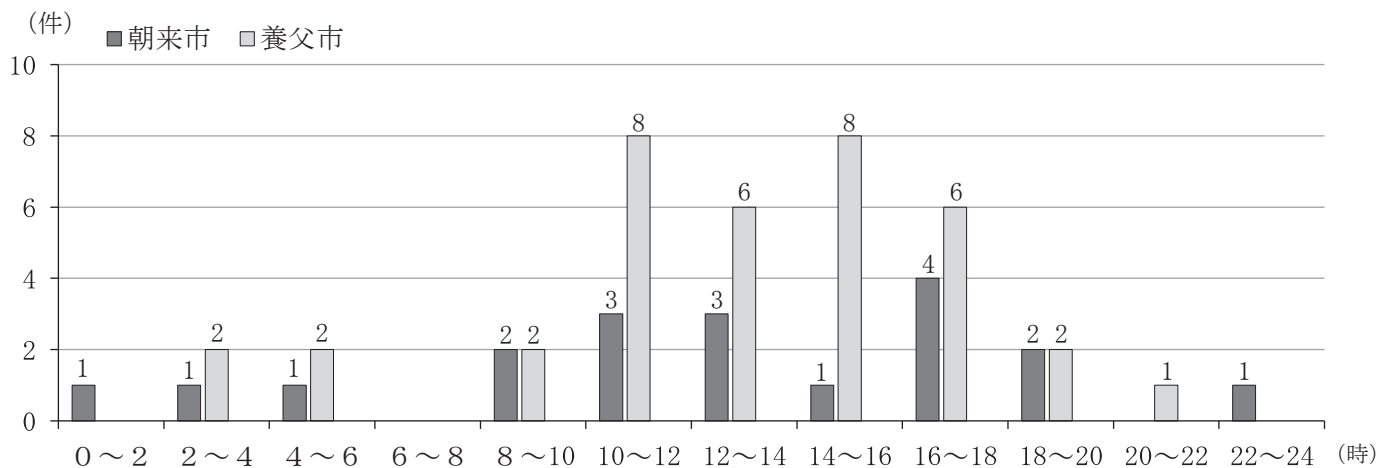
曜日別救助発生状況

種別	曜日別	総 数	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
総	数	56	11	7	9	6	7	2	14
朝来市	小 計	19	1	3	4	3	1	2	5
	火 災								
	交 通 事 故	5		1		2	1	1	
	水 難 事 故	1							1
	自 然 災 害								
	機械による事故								
	建物等による事故	3		1	1				1
	ガス及び酸欠事故								
	破 裂 事 故								
	そ の 他	10	1	1	3	1		1	3
養父市	小 計	37	10	4	5	3	6		9
	火 災								
	交 通 事 故	11	2	2	1	1	3		2
	水 難 事 故	1			1				
	自 然 災 害	2			2				
	機械による事故	1							1
	建物等による事故	5		1			2		2
	ガス及び酸欠事故								
	破 裂 事 故								
	そ の 他	17	8	1	1	2	1		4



時間別救助発生状況

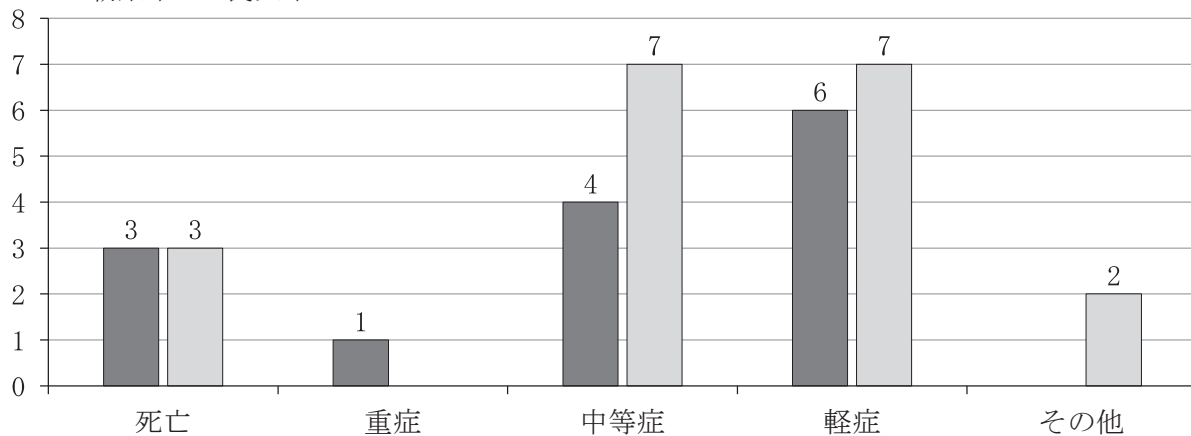
種別 \ 時間別		総数	0～2	2～4	4～6	6～8	8～10	10～12	12～14	14～16	16～18	18～20	20～22	22～24
総 数		56	1	3	3		4	11	9	9	10	4	1	1
朝来市	小 計	19	1	1	1		2	3	3	1	4	2		1
	火 災													
	交 通 事 故	5	1				1		1		2			
	水 難 事 故	1										1		
	自 然 災 害													
	機械による事故													
	建物等による事故	3		1				1						1
	ガス及び酸欠事故													
	破 裂 事 故													
	そ の 他	10			1		1	2	2	1	2	1		
養父市	小 計	37		2	2		2	8	6	8	6	2	1	
	火 災													
	交 通 事 故	11		2	1		2	1		3	1		1	
	水 難 事 故	1									1			
	自 然 災 害	2							1		1			
	機械による事故	1								1				
	建物等による事故	5						1	2		1	1		
	ガス及び酸欠事故													
	破 裂 事 故													
	そ の 他	17			1			6	3	4	2	1		



事故種別・傷病程度別状況

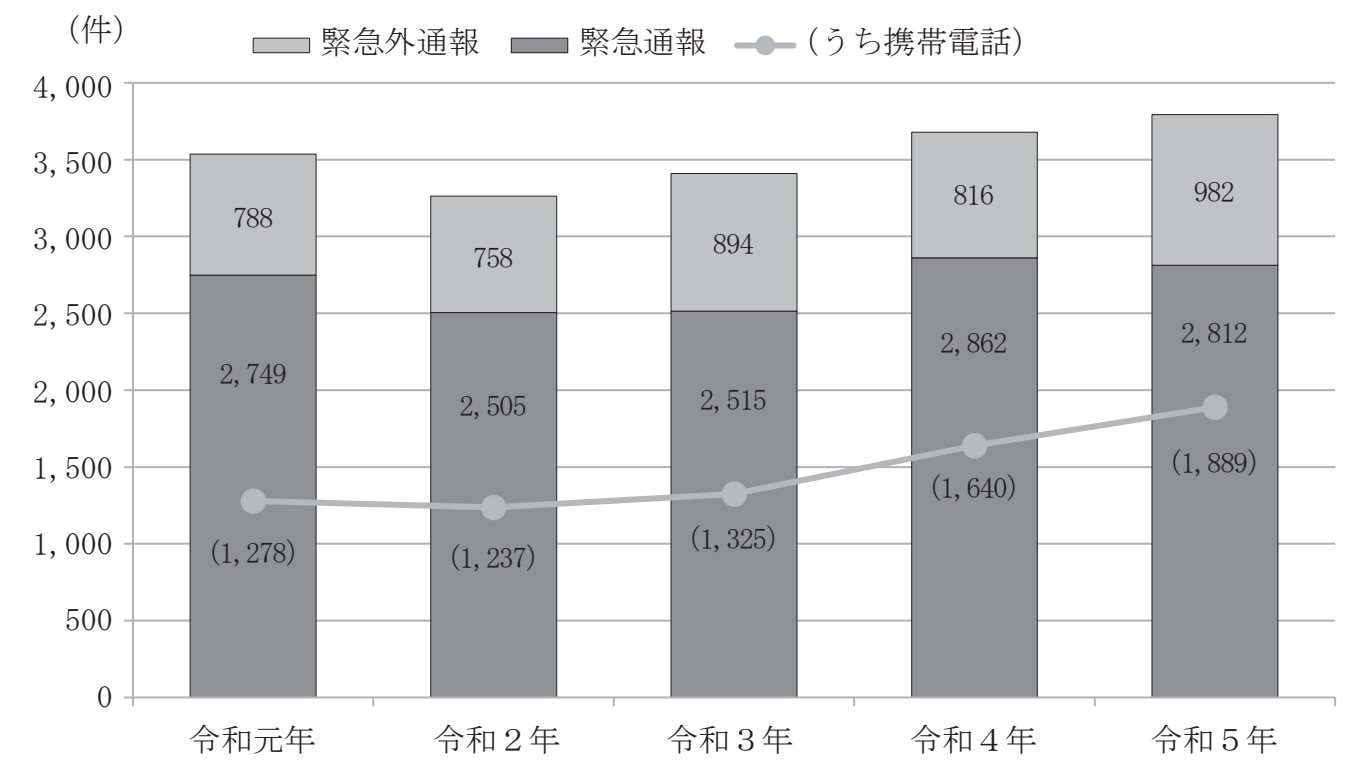
種 別		傷病程度	救 助 人 員				
		総 数	死 亡	重 症	中等症	軽 症	その他
総 数		33	6	1	11	13	2
朝 来 市	小 計	14	3	1	4	6	
	火 災						
	交 通 事 故	4	1		1	2	
	水 難 事 故	1	1				
	自 然 災 害						
	機械による事故						
	建物等による事故	2		1	1		
	ガス及び酸欠事故						
	破 裂 事 故						
	そ の 他	7	1		2	4	
養 父 市	小 計	19	3		7	7	2
	火 災						
	交 通 事 故	3			2	1	
	水 難 事 故	1	1				
	自 然 災 害	1					1
	機械による事故						
	建物等による事故	2	2				
	ガス及び酸欠事故						
	破 裂 事 故						
	そ の 他	12			5	6	1

(人) ■朝来市 □養父市



年次別 119 番受信状況

種別 \ 年別		令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年
総 数 (うち携帯電話)		3, 537 (1, 278)	3, 263 (1, 237)	3, 409 (1, 325)	3, 678 (1, 640)	3, 794 (1, 889)
緊急通報	小 計	2, 749	2, 505	2, 515	2, 862	2, 812
	火 災 通 報	18	12	19	26	21
	救 急 要 請	2, 545	2, 327	2, 291	2, 618	2, 630
	その他の災害	31	34	55	46	44
	災害の第 2 報	155	132	150	172	117
緊急外通報	小 計	788	758	894	816	982
	通 報 訓 練	345	296	302	272	287
	間 違 い	88	133	115	107	222
	問 合 わ せ	62	73	107	92	90
	病 院 照 会	48	25	22	23	39
	そ の 他	245	231	348	322	344



消防用機器の配置状況

令和6年4月1日現在

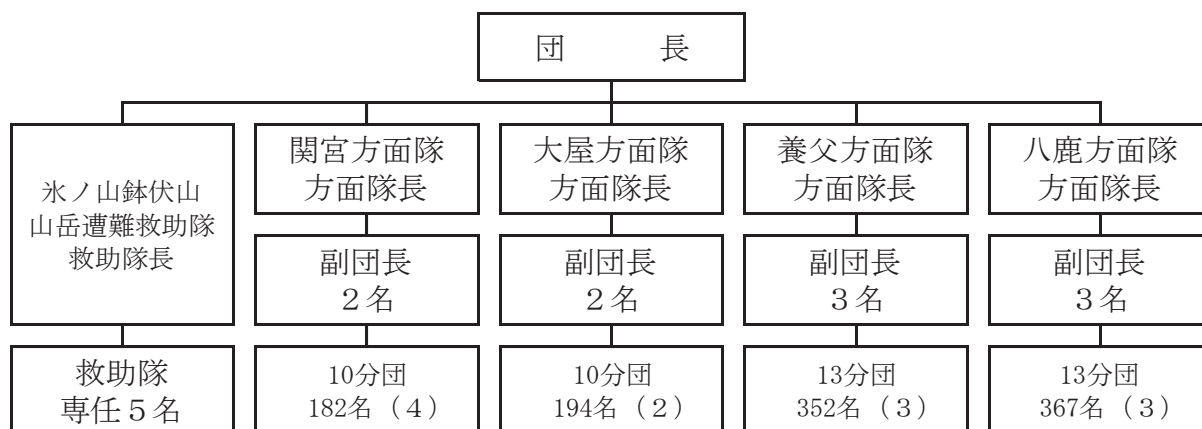
名 称		朝来署	養父署
通 信 設 備	消防緊急通信指令施設Ⅰ型	1	
	119番専用回線（携帯等含）	8回線	
	119番FAX受信装置	1	
	消防無線陸上移動局/車載	14	11
	消防無線陸上移動局/携帯	28	25
	フェニックス防災システム	1	
	告知放送設備	2	1
	車両動態システム（AVM）	11	9
	簡易車両動態システム	4	2
	消防職団員参集メールシステム	1	
消 防 資 機 材	ホース（65mm）	149	129
	ホース（50mm）	146	169
	C級可搬式ポンプ	1	1
	D級可搬式ポンプ	1	1
	ジェットシューター	21	19
	高発泡器	1	1
	組立式布水槽	3	4
	C A F S 薬剤	6400	2600
	熱画像直視装置	1	1
	ウォータージャケット	12	8
救 急 資 機 材	半自動除細動器	3	3
	患者監視装置	3	3
	パルスオキシメーター	3	3
	喉頭鏡	3	3
	ビデオ硬性喉頭鏡	3	3
	気管挿管セット	3	3
	呼吸管理器具	3	3
	自動式心マッサージ器	3	3
	陰圧式固定具	3	3
	スクープストレッチャー	5	5
救 助 資 機 材	バックボード	9	7
	高度救急シミュレーター	2	2
	静脈注射訓練モデル	3	3
	心肺蘇生訓練用人形	9	9
	A E D トレーナー	4	4
	ショートボード	2	3
	耐熱服	2	2
	空気呼吸器	18	14
	エンジンカッター	3	2
	エアーカッター	1	1
救 助 資 機 材	エッジローラー	2	2
	チルホール	2	2
	チェーンソー	4	3
	ルーカスレスキューツール	1	1
	マット型空気ジャッキ	1	1
	救助マット（ソフトランディング）	1	1
	緩降機	1	1
	送排風機	1	1
	救命索発射銃	1	1
	舟型担架	2	2
救 助 資 機 材	スケッドストレッチャー	3	4
	ガス溶断機	1	1
	エアーソー	1	1
	グラスソー	7	4
	化学防護服（陽圧式）	4	
	化学防護服	7	6
	防毒マスク	14	7
	マンホール救助器具	1	1
	電動鉄線カッター		1
	ガス測定器	2	2
救 助 資 機 材	車両移動器具	2	1
	削岩機		1
	酸素呼吸器		2
	簡易画像探索器	1	1
	距離測定器	1	1
	G P S	2	2
	ハンマードリル	2	1
	セイバーソー	1	1
	エアーテント	2	1
	ウェットスーツ一式	5	6
救 助 資 機 材	救命胴衣（PFD含む）	39	40
	救命浮輪（浮環）	6	5
	救助用ボート	1	
	船外機	1	
	ラフティングボート		1

各種団体

消 防 団

(令和6年4月1日現在)

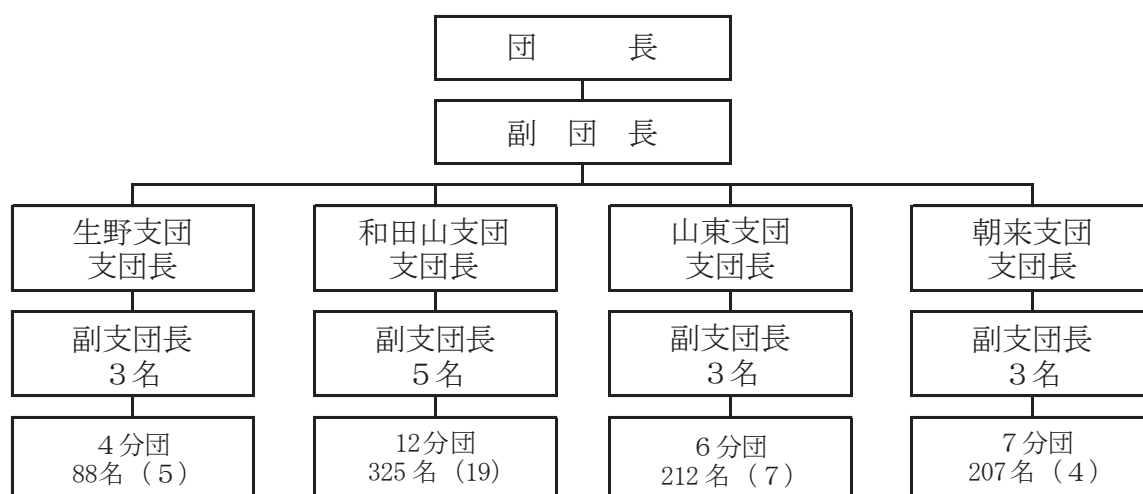
●養父市消防団組織図（総員1,116名）



※氷の山鉢伏山山岳遭難救助隊は各方面隊との兼任を含む

() 内は女性団員

●朝来市消防団組織図（総員852名）



() 内は女性団員

●令和5年度消防団との合同訓練

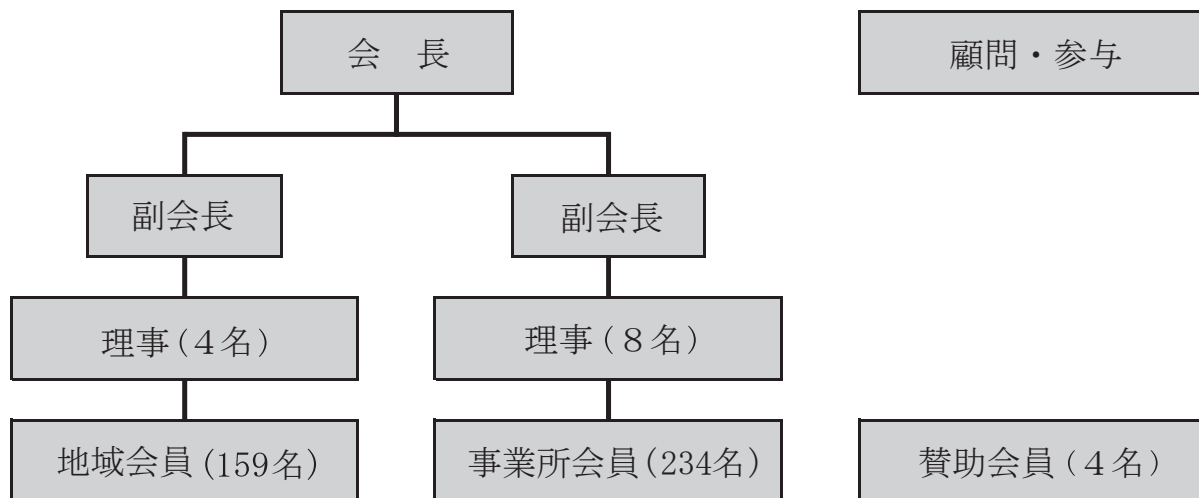
消防団は災害時にいかなる状況下においても、迅速、確実、かつ安全に消防活動ができるように、消防署との実践的な合同訓練や研修を意欲的に取り組んでいます。

養父市	10月15日	養父市総合防災訓練	八鹿町小山
	10月29日	関宮方面隊との合同消防訓練	養父市出合
	3月3日	養父方面隊との合同消防訓練	養父市森
朝来市	11月11日	和田山支団夜間消防合同訓練	和田山町竹田
	11月12日	山東支団消防合同訓練	山東町栗鹿
	1月21日	赤淵神社文化財合同消防訓練	和田山町枚田
	3月3日	朝来地区住宅密集地火災防ぎょ訓練	朝来市新井
	3月24日	林野火災想定合同訓練	生野町円山

朝来市自主防災推進協議会の現況

協会組織図

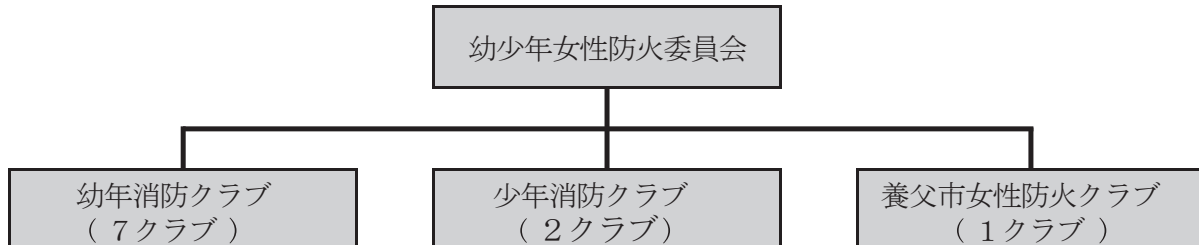
(令和6年4月1日現在)



養父市幼少年女性防火委員会の現況

防火委員会組織図

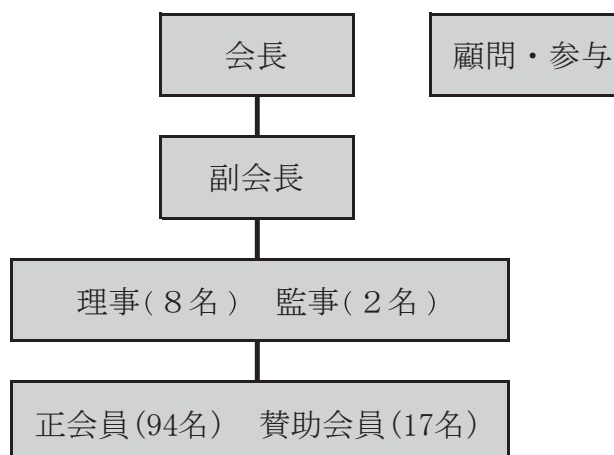
(令和6年4月1日現在)



南但危険物安全協会の現況

協会組織図

(令和6年4月1日現在)





銀山湖（朝来市）
写真提供：朝来市



氷ノ山と別宮の棚田（養父市）
写真提供：養父市

養父市・朝来市の安全をめざして

(住宅用火災警報器を設置しましょう)

消防年報 第12号

南但消防本部年報編集委員会

〒669-5261

兵庫県朝来市和田山町枚田436番地1

TEL (079) 672-0119

FAX (079) 672-5046

消防本部ホームページアドレス

<http://www.nantan.hyogo.jp/fire/>



「消防年報」は、資源保護のため環境に優しいベジタブルインキで印刷しています。